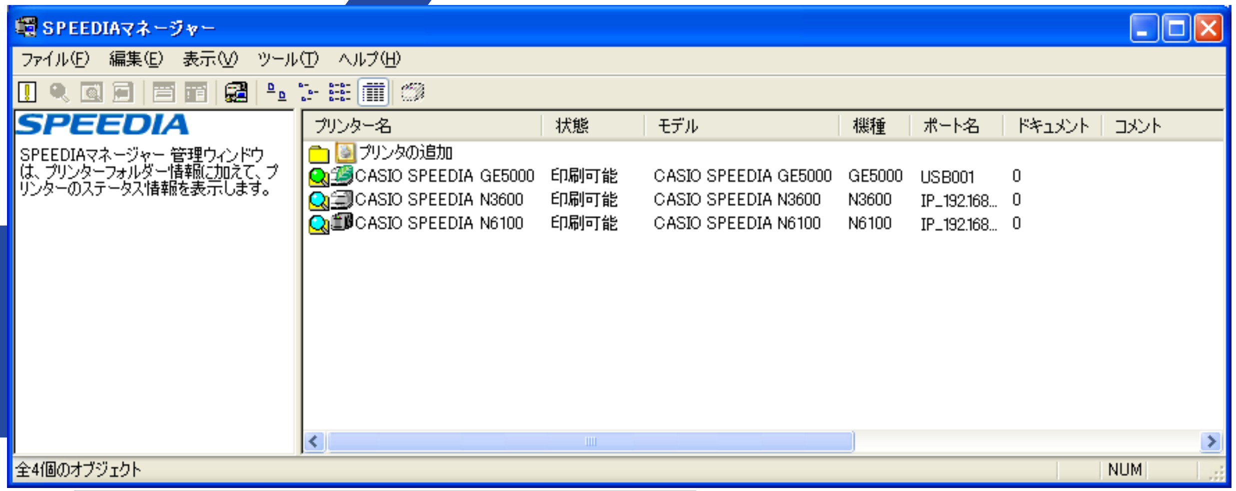
SPEEDIAマネージャー マニュアル

SPEEDIA マネージャーのセットアップ方法と操作方法について
記載されています。



CASIO®

T-921P-7H
MA1012-I　　2010年12月15日　　第13版発行

目次

ごあいさつ

本マニュアルは、「SPEEDIAマネージャー」のセットアップ方法、操作方法について記載してあります。
本マニュアルの各機能を十分にご理解の上、「SPEEDIAマネージャー」を正しくお使いいただくようお願いいたします。

ご注意

(1) 本システムおよびマニュアル（以下ソフトウェア）の著作権は、カシオ計算機株式会社およびカシオ電子工業株式会社の所有です。
(2) 本ソフトウェアの一部、または全部を無断で使用、複製することは禁止します。
(3) 本ソフトウェアの仕様、ならびに記載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(4) 本マニュアルでは、Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版をWindows 98と表記しています。
(5) 本マニュアルでは、Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版をWindows Meと表記しています。
(6) 本マニュアルでは、Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版をWindows 2000と表記しています。
(7) 本マニュアルでは、Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版をWindows XPと表記しています。
(8) 本マニュアルでは、Microsoft® Windows Server® 2003 日本語版をWindows Server 2003と表記しています。
(9) 本マニュアルでは、Microsoft® Windows Vista® 日本語版をWindows Vistaと表記しています。
(10) 本マニュアルでは、Microsoft® Windows Server® 2008日本語版をWindows Server 2008と表記しています。
(11) 本マニュアルでは、Microsoft® Windows® 7 日本語版をWindows 7と表記しています。
(12) Windows に関する操作や概要については、それぞれ付属のマニュアルをご覧ください。
(13) 本ソフトウェアの内容について、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら弊社へご連絡ください。
(14) 本ソフトウェアを運用した結果の影響につきましては、(13) 項にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
(15) ご利用環境によって、実際の画面表示と本マニュアル中の画面で差異が見られる場合があります。あらかじめご了承ください。
(16) SPEEDIAはカシオ計算機株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows ServerおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他記載された会社名および製品名などは、該当する各社の登録商標または商標です。
※ 本書中またはソフトウェア上の記載には、必ずしも商標表示（®、TM マーク）を付記していません。

1.SPEEDIAマネージャーについて

1.1 SPEEDIAマネージャーの概要

SPEEDIAマネージャーは、プリンターの状態をリアルタイムに表示する「ステータスモニター」の一括管理と、Windows にインストールされたSPEEDIAプリンターの基本操作をおこなうソフトウェアです。

※「一発エコモード」対応のプリンターで「一発エコモード」機能を利用する場合、SPEEDIA マネージャーで対象プリンターの状態を監視し、かつエコモードに関する設定を有効にしている必要があります。「一発エコモード」については、プリンター活用ガイドをご覧ください。

1.2 SPEEDIAマネージャーの動作環境

SPEEDIAマネージャーは下記の環境で動作します。

● ソフトウェア（OS）環境：Windows 98/Me
Windows Server 2003/2008
Windows 2000/XP/Vista/7

※ ネットワークプリンターを状態監視する場合、「TCP/IP プロトコル」がインストールされ、正しく動作している必要があります。
詳細は、各Windowsに付属のマニュアルをご覧ください。

※ ローカルプリンターを状態監視する場合、該当するOS／機種のプリンタードライバーがインストールされ、正しく動作している必要があります。
詳細は、プリンター本体に同梱の取扱説明書をご覧ください。

※「SPEEDIAマネージャー」をインストールするユーザーの所属するグループは、Windows 2000/Vista/7、Windows Server 2003/2008の場合は「Administrators」、Windows XPの場合は「コンピューターの管理者」でなければなりません。

※ Windows Vista/7、Windows Server 2008では、システム権限を要求する操作の実行時に、「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示され、実行許可をユーザーに求めます。
このダイアログボックスで実行を拒否した場合には、プログラムは実行されません。

※ Windows Vista x64 Editionでは、SP1の適用が必要です。

● ハードウェア環境　前記ソフトウェア（OS）が動作するコンピューター
•ネットワークプリンターを状態監視する場合：LANボードを装着したプリンターとLANケーブル（10BASE-T/100BASE-TX）
•ローカルプリンターを状態監視する場合　：双方向通信が可能なパラレルまたはUSBケーブル

● 対象プリンター
CASIO SPEEDIA GE5000
CASIO SPEEDIA N3600
CASIO SPEEDIA N3600-Y
CASIO SPEEDIA N3500
CASIO SPEEDIA N3500-Y
CASIO SPEEDIA N3000
CASIO SPEEDIA N6100
CASIO SPEEDIA N6000
CASIO SPEEDIA N5300
CASIO SPEEDIA N5100
CASIO SPEEDIA N5 Ⅱ
CASIO SPEEDIA N5
CASIO SPEEDIA CP-E8500
CASIO SPEEDIA CP-E8000
CASIO SPEEDIA N4-614

● LANボード　ネットワークプリンターとして上記対象プリンターを使用する場合、下記いずれかのLANボードが必要です。
•CP-NW110
•CP-NW200T
•プリンターに標準実装されているLANボード

● 使用条件
•１台のネットワークプリンターを最大16台のコンピューターから監視することができます。
•ローカルプリンターの場合には、「SPEEDIAマネージャー」が動作するコンピューターに接続したプリンターが対象です。

● 推奨監視台数　快適な状態監視には１台のコンピューターに約16台までのプリンター監視を推奨します。
（コンピューターのCPUと実装メモリーに依存します。）

注意

- 本マニュアルに記載されていない最新の情報が、ヘルプ、もしくはテキストファイルに記載されていることがあります。また、Windows特有の制限・注意事項などに関するドキュメントファイルがWindowsに添付されています。本マニュアルと併せて必ずご一読ください。
- Windowsに関する操作や概要については、Windowsに付属のマニュアルなどをご覧ください。
- 印刷の実行方法については、印刷を行う各アプリケーションのマニュアルなどを確認してください。
- 本マニュアルに記載されている機能、操作方法、画面デザインは、機能拡張や改良のため、予告なく改変されることがあります。

※本書中の画面表示は主にCASIO SPEEDIA GE5000のものです。機種により画像デザインは異なります。あらかじめご了承ください。

2.SPEEDIAマネージャーのセットアップ

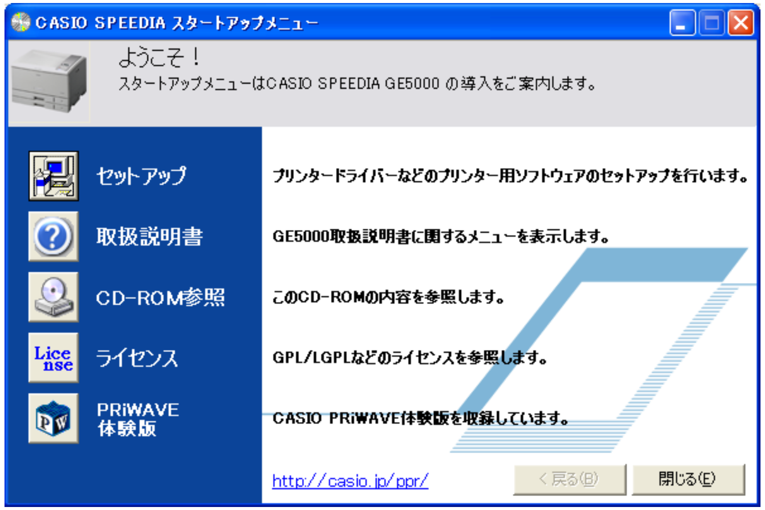
2.1 SPEEDIAマネージャーのインストール

SPEEDIAマネージャーをインストールする操作を説明します。
インストールの手順はご利用いただくプリンターにより、若干の違いがあります。詳しくはセットアップのマニュアルをご参照ください。

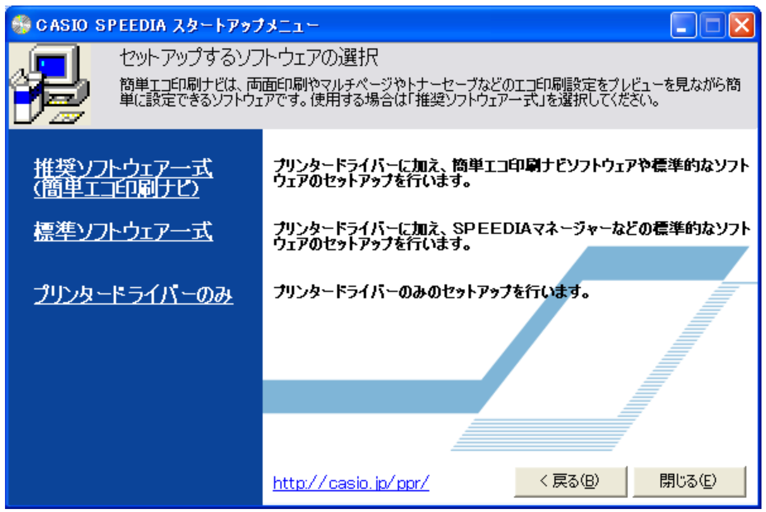
1. プリンターに同梱のCD-ROMを、コンピューターのCD-ROMドライブにセットします。

   「スタートアップメニュー」が表示されます。
   しばらく待っても、自動的に「スタートアップメニュー」が表示されない場合には、エクスプローラーなどからCD-ROMドライブを表示し、Startup.exeを実行してください。

2. 「セットアップ」ボタンをクリックします。



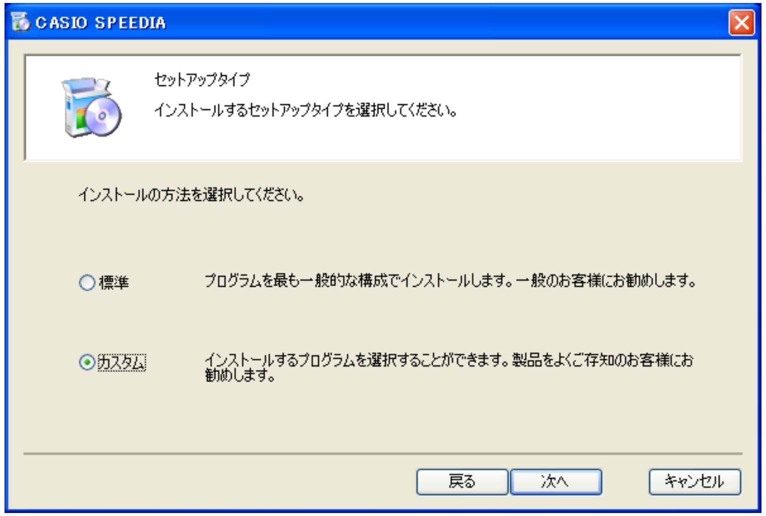
3. 「セットアップするソフトウェアの選択」画面で、「推奨ソフトウェア一式（簡単エコ印刷ナビ）」または「標準ソフトウェア一式」を選択してください。



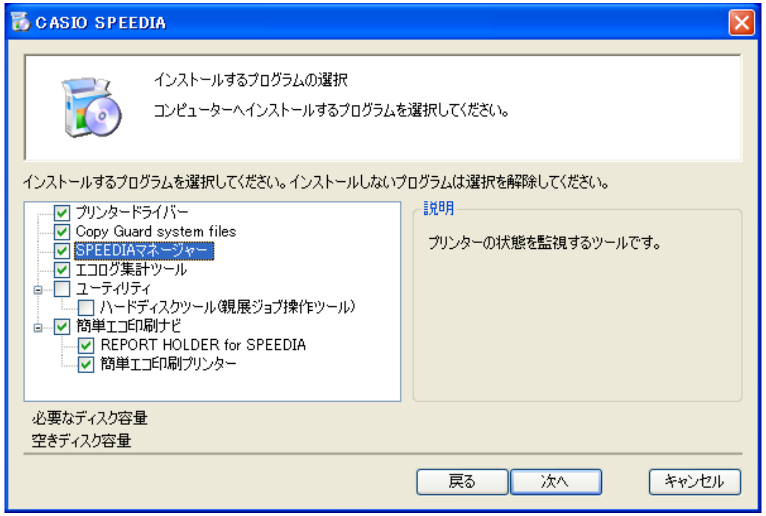
4. セットアップウィザードのメッセージに従って、右の画面まで進みます。

5.「カスタム」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。

「標準」を選択してもインストールすることができます。



6.「SPEEDIAマネージャー」を選択して「次へ」ボタンをクリックします。



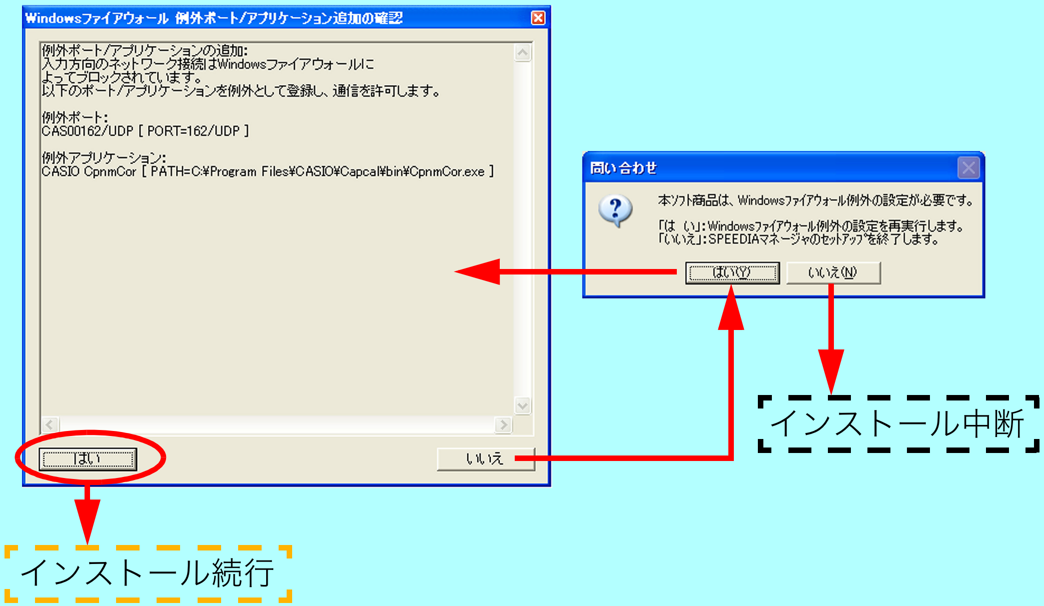
7. ウィザードのメッセージに従って操作を進めます。

インストール完了後、コンピューターを再起動します。

注意

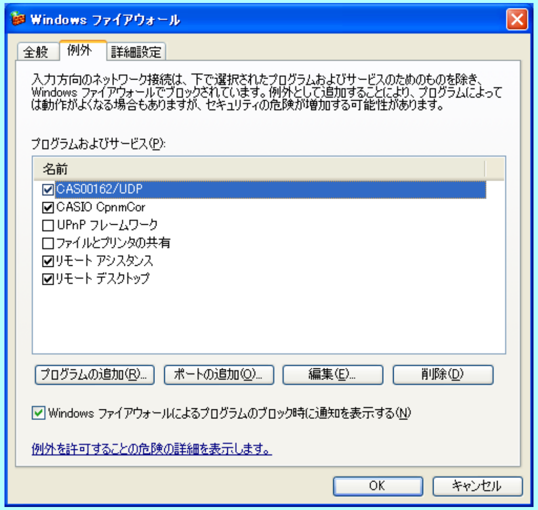
- Windows XP（SP2以降）/Vista/7、Windows Server 2003（SP1以降）/2008で「Windowsファイアウォール」を「有効」に設定している場合

  SPEEDIAマネージャーのインストール中、ポートやプログラムの登録をするため、以下のダイアログボックスを表示します。「はい」を選択してインストールを続行します。「いいえ」を選択するとインストールを中断します。



- インストールを続行すると、Windowsファイアウォールに下記の例外設定が行われます。

  ［例外ポートの設定］
  名前：CAS00162/UDP
  ポート番号：162　(UDP)
  ［例外プログラムの設定］
  名前：CASIO CpnmCor
  パス：C:¥Program Files¥CASIO¥Capcal¥bin¥CpnmCor.exe
  └パスのドライブ名は環境により異なる場合があります。



※ Windowsファイアウォールの設定で、この例外設定を無効にすることができますが、その場合本プログラムは正常に動作しません。

※ SPEEDIAマネージャーの再インストール時は「Windowsファイアウォール」に関する設定は行われません。

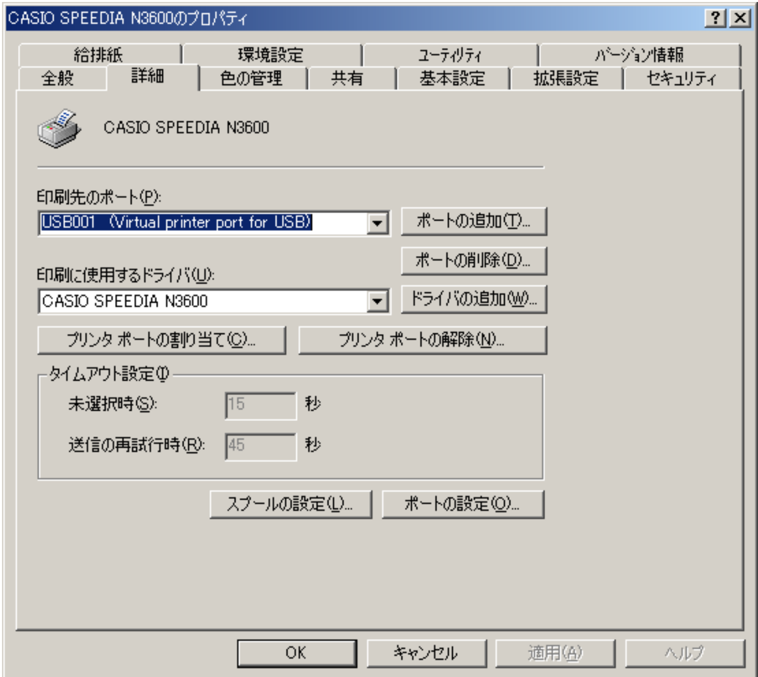
2.2 プリンタードライバーの確認

SPEEDIAマネージャーで状態監視を行うために必要なプリンタードライバーの設定を確認します。

SPEEDIAマネージャーを起動し、SPEEDIAマネージャーの画面（管理ウィンドウ）を表示します。
管理ウィンドウが表示されたら、該当機種のプリンター名を選択してファイルメニューの「プロパティ」をクリックします。
※ SPEEDIAマネージャーの起動方法の詳細は、3.1 SPEEDIAマネージャーの起動（13 ページ）をご覧ください。

● Windows 98/Me

1.「詳細」タブをクリックします。



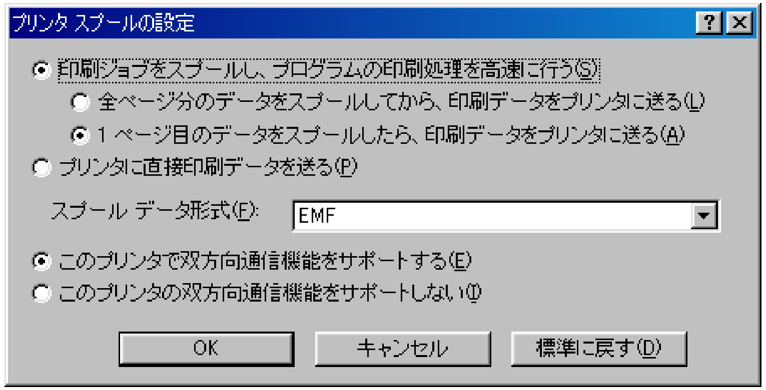
「印刷先のポート」の設定：
状態監視が可能なポート（プリンター）は以下の通りです。

- LPTポートで接続されているローカルプリンター
- USBxxxポートで接続されているローカルプリンター（Windows Meのみ）
- CP-LPRポートで接続されているネットワークプリンター

> •サーバー上の共有プリンター（ポート名=¥¥%server%¥%printer%）は状態監視することはできません。
> •LPTポートなどに共有プリンターが割り当てられていると、ローカルプリンターの状態監視ができません。「プリンタ ポートの解除」で設定を変更してください。

「スプールの設定」の設定：

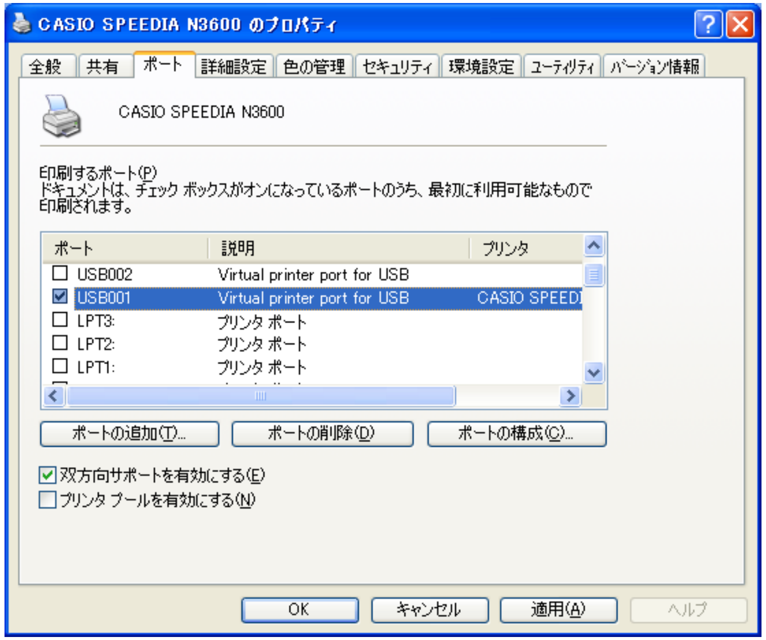
「スプールの設定」をクリックして「プリンタ スプールの設定」ダイアログボックスを表示します。
「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」を選択して、「OK」ボタンをクリックします。



2. 「OK」ボタンをクリックします。

● Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2008

1.「ポート」タブをクリックします。



「印刷先のポート」の設定：

状態監視が可能なポート（プリンター）は以下の通りです。

- LPTポートで接続されているローカルプリンター
- USBxxxポートで接続されているローカルプリンター
- Standard TCP/IPポートで接続されているネットワークプリンター
- Standard TCP/IPポートで接続されているサーバー上の共有プリンター

「双方向サポートを有効にする」の設定：

「双方向サポートを有効にする」のチェックボックスを選択します。

プリンターの管理権限がない場合は設定することができません。
このような場合には、コンピューターの管理者にご相談ください。

2.「OK」ボタンをクリックします。

3.SPEEDIAマネージャーの使い方

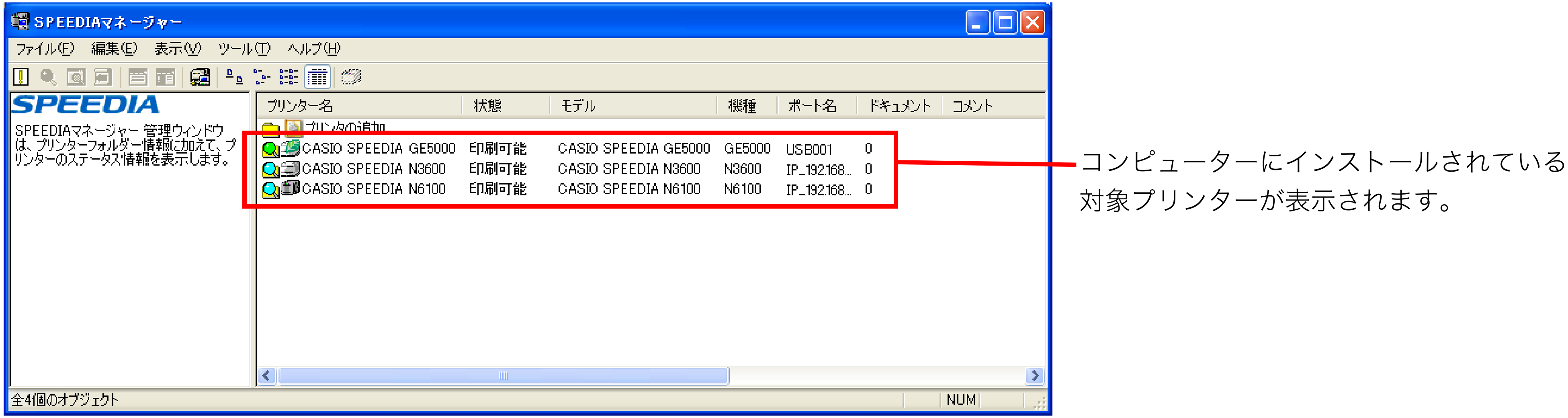
3.1 SPEEDIAマネージャーの起動

1. SPEEDIAマネージャーがインストールされたコンピューターを起動すると自動で起動します。

タスクトレイのSPEEDIAマネージャーアイコンを確認ください。
※Windows 7では、タスクトレイ（通知領域のアイコン）の表示は、初期状態では非表示に設定されています。タスクバーの△（隠れているインジケーターを表示します）ボタンをクリックすると表示されます。

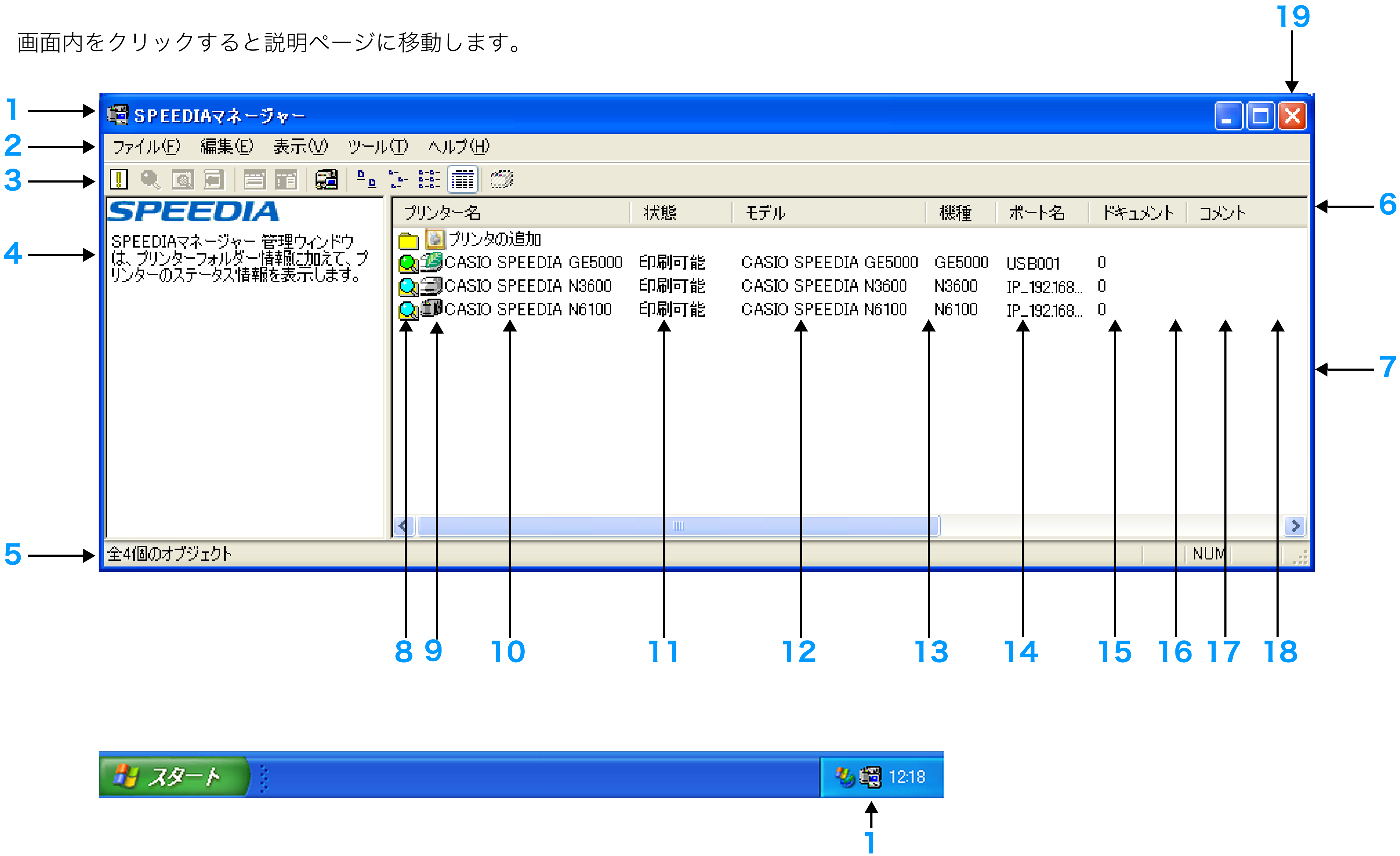


2. タスクトレイのSPEEDIAマネージャーアイコンをダブルクリックして、SPEEDIAマネージャーの画面（管理ウィンドウ）を表示します。



3.2 SPEEDIAマネージャーの画面構成

画面内をクリックすると説明ページに移動します。



1. SPEEDIAマネージャーアイコン

状態監視をしているプリンターの状態をアイコンの色で表示します。

青色…………通常時
緑色…………通常使うプリンターがエコモードになっているとき
（エラーや警告がある場合には、赤・黄・紫が優先されます。）
赤色…………オペレーターコールエラー発生時およびオフラインのプリンターが1台以上あるとき
黄色…………警告のプリンターが1台以上あるとき
紫色…………通常使うプリンターが応答なし時／警告時／エラー時





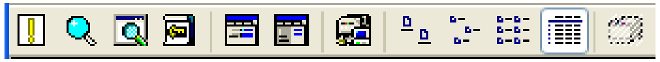
2. メニューバー

詳細は☞ **3.3 「ファイル」メニュー（20 ページ）** をご覧ください。

3. ツールバー

注意 「表示」メニュー－「ツールバー」を選択していない場合は表示しません。3.5 「表示」メニュー（23 ページ）

ツールバーのボタンをクリックして下記の操作ができます。



ボタン……………プリンターリストの表示を最新の情報に更新します。
ボタン……………ステータスモニターを起動します。
ボタン……………ブラウザーを起動します。
ボタン……………親展ジョブ操作ツールを起動します。
ボタン……………プリントサーバーのプロパティを表示します。
ボタン……………印刷設定を表示します。
ボタン……………SPEEDIAマネージャーをタスクトレイに格納します。
ボタン……………プリンターリストの表示を大きいアイコン表示に切り替えます。
ボタン……………プリンターリストの表示を小さいアイコン表示に切り替えます。
ボタン……………プリンターリストの表示を一覧表示に切り替えます。
ボタン……………プリンターリストの表示を詳細表示に切り替えます。
ボタン……………非表示に設定したプリンターをプリンターリストに表示するかしないかを切り替えます。

4. ガイダンス

プリンターリスト（7.）内で選択した項目の説明を表示します。

注意 「表示」メニュー－「ガイダンス」を選択していない場合は表示しません。3.5 「表示」メニュー（23 ページ）

5. ステータスバー

選択した項目の説明を表示します。

注意 「表示」メニューー「ステータスバー」を選択していない場合は表示しません。**3.5 「表示」メニュー（23 ページ）**

6. リストヘッダー

詳細表示 **● プリンターオプション 2.「グループ名」（25 ページ）** のとき列方向のタイトルを表示します。
ヘッダー部分をクリックして、項目を並べ替えることができます。

7. プリンターリスト

対象プリンターを表示します。

8. 状態アイコン

対象プリンターの設定状態をアイコンで表示します。

- ：状態監視中のプリンター（正常状態）
- ：状態監視中のプリンター（正常状態・エコモード）
- ：状態監視中のプリンター（エラー状態）
- ：状態監視中のプリンター（警告状態）
- ：状態監視中のプリンター（通常使うプリンター・エラーまたは警告状態）
- ：状態監視中のプリンター（応答なし）
- ：ローカルプリンター（コンピューターにインストールされているプリンター）
  ※このアイコンが表示されていないプリンターは、監視専用のプリンターです。
  詳細は **● 状態監視するプリンターの追加（21 ページ）** をご覧ください。
- ：プリンターリストに非表示設定をしたプリンター

注意 状態アイコンは複数のアイコンが組み合わせて表示されます。実際は以下のように表示される場合があります。



9. プリンターアイコン
プリンターアイコンを表示します。アイコンはプリンターごとに異なります。
また、エコモード中のプリンターにはエコモードを示すマークが表示されます。

10. プリンター名
対象プリンターの名称を表示します。

11. 状態
状態監視をしているプリンターの状態を簡単なメッセージで表示します。

12. モデル
プリンタードライバーのモデル名を表示します。

13. 機種
接続したプリンターから取得した機種名を表示します。

14. ポート名
接続しているポート名を表示します。

15. ドキュメント
スプール中のドキュメント数を表示します。

16. コメント
プロパティで指定したコメントを表示します。

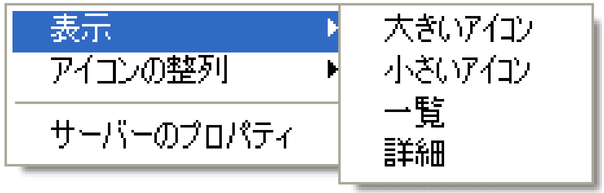
17. 場所
プロパティで指定した場所を表示します。OSによって設定できない場合もあります。

18. グループ
任意に指定したグループ名を表示します。

19.「×」ボタン
SPEEDIAマネージャーをタスクトレイに格納します。

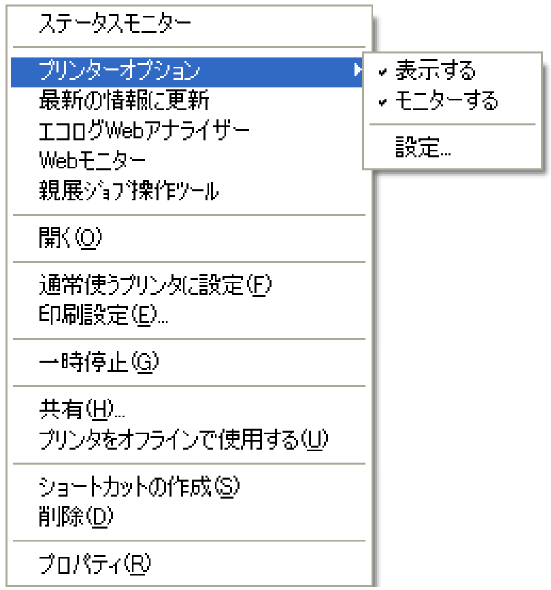
ショートカットメニューで操作する

プリンターリスト内の表示方法をショートカットメニューで設定することもできます。
プリンターリスト内で何も選択せずに右クリックして、サブメニューを開きます。



- 「表示」－「大きいアイコン」……プリンターリストの表示を大きいアイコン表示に切り替えます。
- 「表示」－「小さいアイコン」……プリンターリストの表示を小さいアイコン表示に切り替えます。
- 「表示」－「一覧」……プリンターリストの表示を一覧表示に切り替えます。
- 「表示」－「詳細」……プリンターリストの表示を詳細表示に切り替えます。
- 「アイコンの整列」－「名前順」…プリンターリストのプリンターを名前順に並べ替えて表示します。
- 「サーバーのプロパティ」……プリントサーバーのプロパティを表示します。
  ※Windows 98/Meでは設定できません。

選択したプリンターの各種設定をショートカットメニューで設定することもできます。
プリンターリスト内でプリンターを選択して右クリックします。



- 「ステータスモニター」……ステータスモニターを起動します。
- 「プリンターオプション」
  - 「表示する」……プリンターリストにプリンターを表示するかを指定します。
  - 「モニターする」……プリンターを状態監視するかを選択します。
  - 「設定」……プリンターオプションダイアログボックスを開きます。
- 「最新の情報に更新」……プリンターリストの表示を最新の情報に更新します。
- 「エコログWebアナライザー」……あなたのエコ情報をグラフや表で表示します。
- 「Webモニター」……ブラウザーを開いてプリンターを表示します。
- 「親展ジョブ操作ツール」……親展ジョブ操作ツールを起動します。

※上記以外のメニュー：詳細はWindowsのマニュアルをご覧ください。

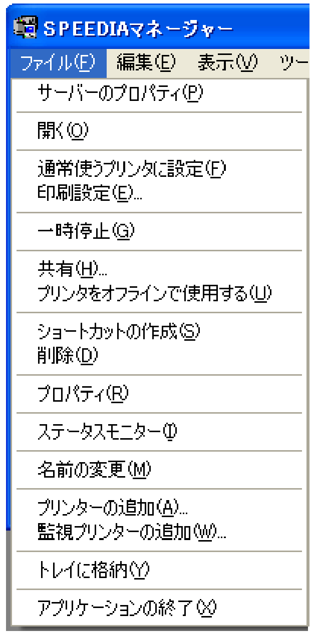
※ OSにより異なるメニューを含みます。

3.3「ファイル」メニュー

メニューバーの「ファイル」をクリックしてサブメニューを開きます。

- 「サーバーのプロパティ」..........プリントサーバーのプロパティを表示します。
- 「ステータスモニター」..................ステータスモニターを起動します。
- 「名前の変更」...プリンターの名前を変更します。
- 「プリンターの追加」.........................プリンターを追加します。
- 「監視プリンターの追加」............監視専用のプリンターを追加します。
  詳細は ☞ **● 状態監視するプリンターの追加(21 ページ)** をご覧ください。
- 「トレイに格納」....................................SPEEDIAマネージャーをタスクトレイに格納します。
- 「アプリケーションの終了」......SPEEDIAマネージャーを終了します。

※上記以外のメニュー：詳細はWindowsのマニュアルをご覧ください。



※ OS により異なるメニューを含みます。選択するメニューに応じ、サブメニューやダイアログボックスを表示します。

● 状態監視するプリンターの追加

状態監視のみのプリンターを追加することができます。
「監視プリンターの追加」をクリックしてダイアログボックスを表示します。
追加するプリンターをIPアドレスとコミュニティ名から検索して設定します。

1.「開始アドレス」
検索するIPアドレスの開始アドレスを入力します。

2.「終了アドレス」
検索するIPアドレスの終了アドレスを入力します。

3.「コミュニティ名」
コミュニティ名を入力します。

4.「検索実行」ボタン
「検索実行」ボタンをクリックして、 1.～3.で指定した範囲を検索します。

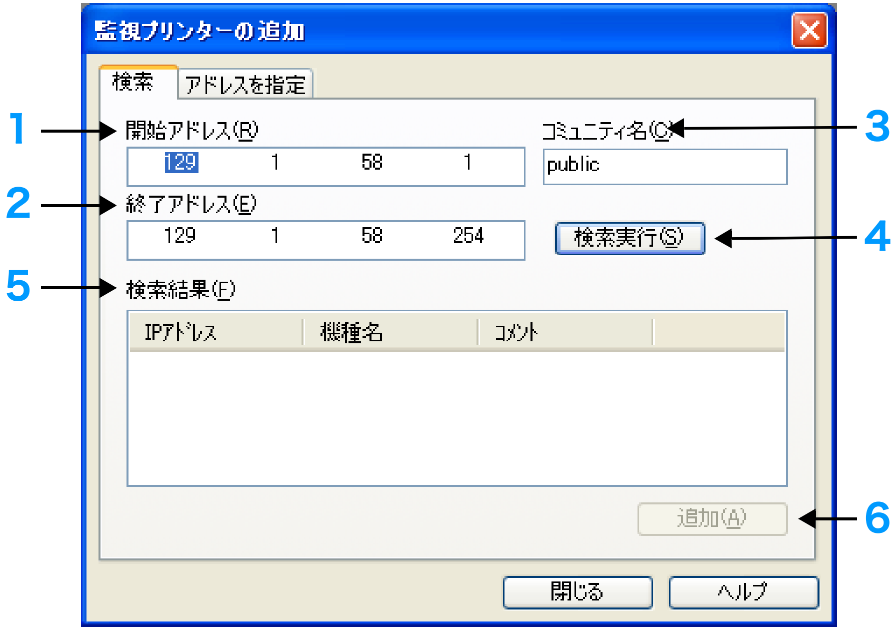
5.「検索結果」
検索したプリンターをリスト表示します。
IPアドレス、機種名、コメント（LANボードに記憶）を表示します。

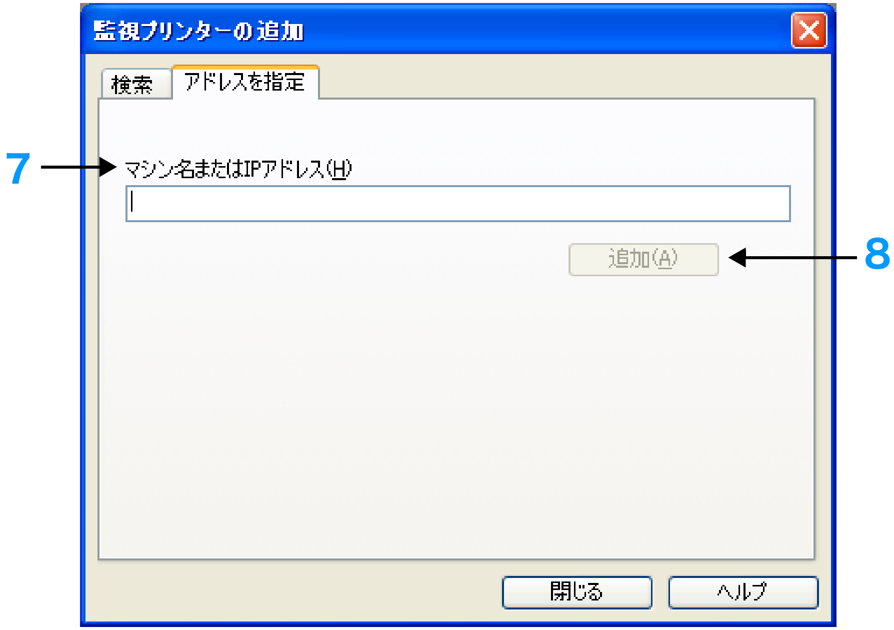
6.「追加」ボタン
「検索結果」から選択したプリンターをプリンターリストに追加します。

「アドレスを指定」タブをクリックします。

7.「マシン名またはIPアドレス」
追加するアドレスまたはホスト名を入力します。

8.「追加」ボタン
「追加」ボタンをクリックして、 7.で指定したプリンターをプリンターリストに追加し、状態監視します。

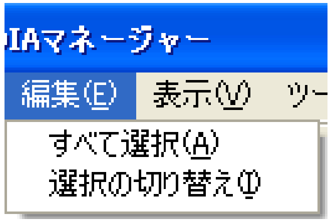




3.4「編集」メニュー

メニューバーの「編集」をクリックしてサブメニューを開きます。

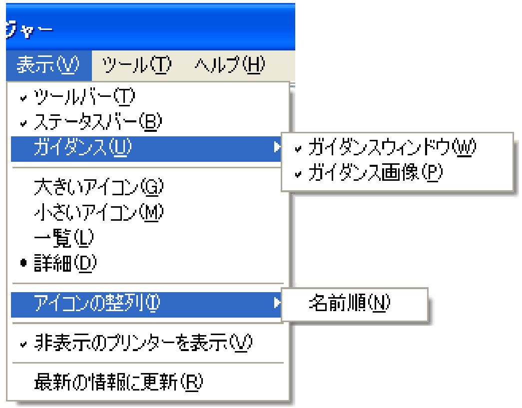
- 「すべて選択」..プリンターリスト内のすべてのプリンターを選択します。
- 「選択の切り替え」..............................選択したプリンターの選択状態を反転して表示します。



3.5「表示」メニュー

メニューバーの「表示」をクリックしてサブメニューを開きます。
SPEEDIAマネージャー画面内の表示の仕方を設定します。

- 「ツールバー」……ツールバーの表示と非表示を切り替えます。
- 「ステータスバー」……ステータスバーの表示と非表示を切り替えます。
- 「ガイダンス」
  - ー「ガイダンスウィンドウ」……ガイダンスの表示と非表示を切り替えます。
  - ー「ガイダンス画像」……ガイダンスの画像の表示と非表示を切り替えます。
- 「大きいアイコン」……プリンターリストの表示を大きいアイコン表示に切り替えます。
- 「小さいアイコン」……プリンターリストの表示を小さいアイコン表示に切り替えます。
- 「一覧」……プリンターリストの表示を一覧表示に切り替えます。
- 「詳細」……プリンターリストの表示を詳細表示に切り替えます。
- 「アイコンの整列」ー「名前順」……プリンターリストのプリンターを名前順に並べ替えて表示します。
- 「非表示のプリンターを表示」……非表示に設定したプリンターをプリンターリストに表示するかしないかを切り替えます。
- 「最新の情報に更新」……プリンターリストの表示を最新の情報に更新します。



3.6「ツール」メニュー

メニューバーの「ツール」をクリックしてサブメニューを開きます。

- 「プリンターオプション」……各プリンターごとにプリンターリストへの表示や状態監視の詳細など各種設定をします。
複数のプリンターを一度に設定することもできます。
- 「環境設定」
  - 「ユーザー設定」……ユーザーごとの環境設定を行います。
  - 「システム設定」……システム全体の環境設定を行います。
※ Windows Vistaでは、「システム設定」実行時に、「ユーザーアカウント制御」ダイアログボックスが表示され、実行許可をユーザーに求めます。
このダイアログボックスで実行を拒否した場合には、環境設定を実行することはできません。
- 「カスタム設定」……任意のユーティリティを登録し、メニューに追加することができます。



● プリンターオプション

設定するプリンターを選択して「プリンターオプション」をクリックしてダイアログボックスを表示します。

「全般」タブをクリックします。

1. プリンター名

選択したプリンター名を表示します。複数のプリンターを選択した場合には、「n 個のプリンター」を表示します。

2.「グループ名」

任意のグループ名を設定します。グループ名を設定すると、プリンターリストのリストヘッダーをクリックしてグループ名で並び替えることができます。

> **注意** リストヘッダーは、「表示」メニュー ー「詳細」を選択していない場合は表示しません。

3.「コメント」

コメントを表示します。

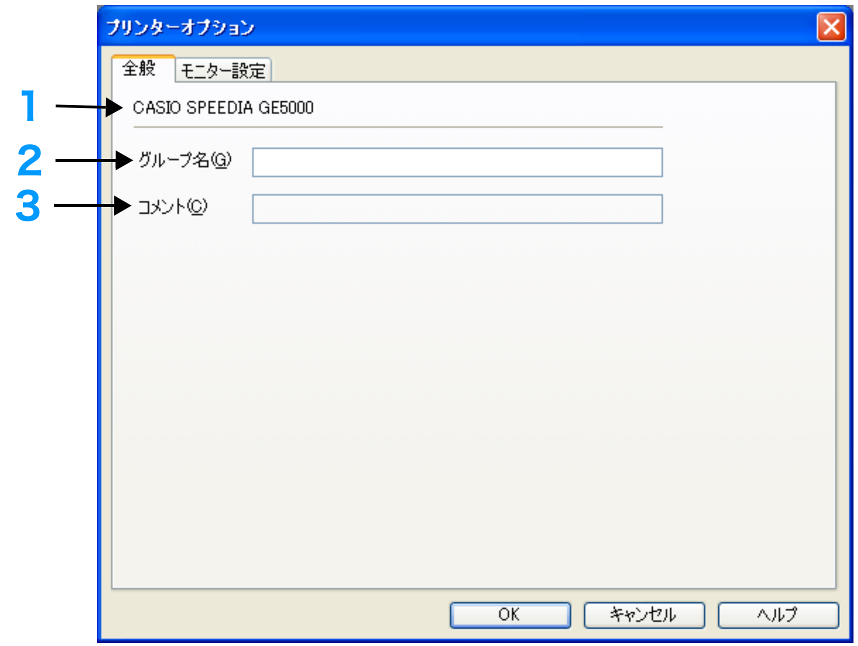
「モニター設定」タブをクリックします。

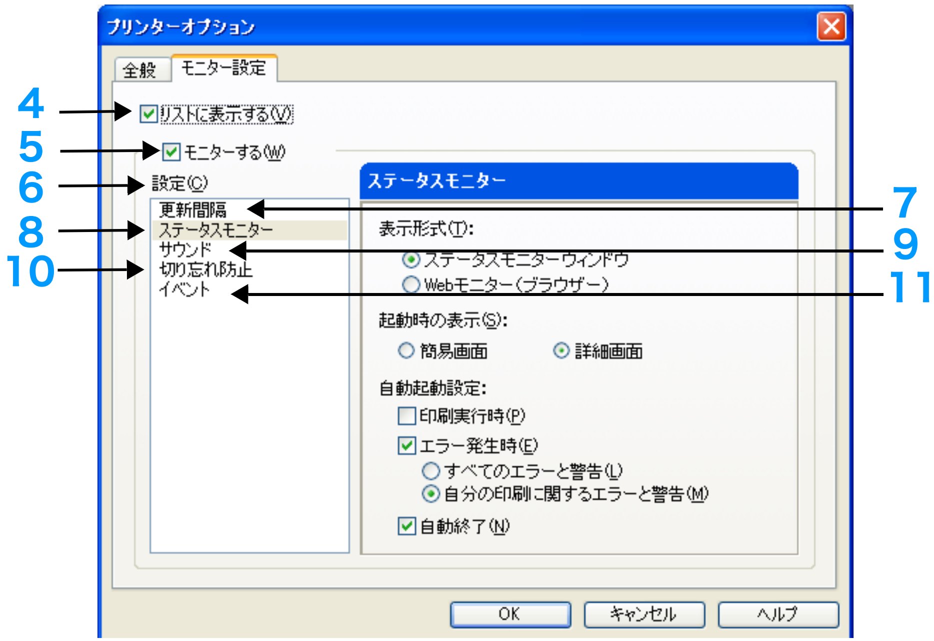
4.「リストに表示する」

プリンターリストにプリンターを表示するかを設定します。チェックしない場合は、5.〜10.の設定はすべてグレー表示となり設定できません。

5.「モニターする」

プリンターを状態監視するかを設定します。





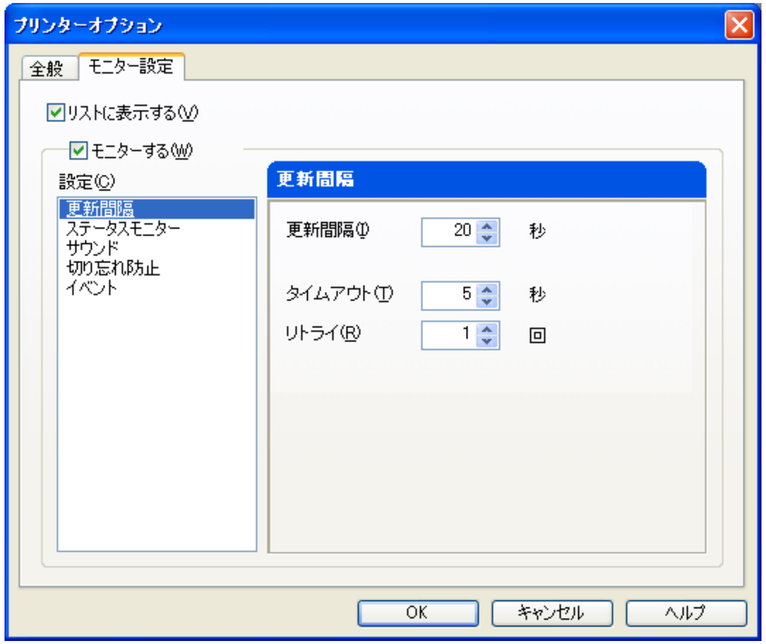
6.「設定」

設定グループを選択します。選択したグループの設定項目が右の画面に表示されます。

7.「更新間隔」

プリンターに問い合わせをおこなう間隔について設定するグループです。

- 「更新間隔」……………プリンターへの問い合わせ後、次の問い合わせまでの間隔を設定します。
- 「タイムアウト」……プリンターへの問い合わせ後、応答があるまでの最大待ち時間を設定します。
- 「リトライ」……………プリンターへの問い合わせ後、タイムアウト時間が経過した場合問い合わせる回数を設定します。



8.「ステータスモニター」

プリンターの詳細なモニター表示について設定するグループです。

- 「表示形式」.......................モニター表示をステータスモニターウィンドウで表示するか、Web モニター（ブラウザー）で表示するか設定します。
- 「起動時の表示」...........ステータスモニターウィンドウを表示する場合に、起動時の表示を簡易画面にするか詳細画面にするかを設定します。
- 「自動起動設定」...........ステータスモニターを自動的に起動させるかを設定します。

「印刷実行時」：印刷実行時にモニターを表示します。

「エラー発生時」：プリンターエラー発生時にモニターを表示します。

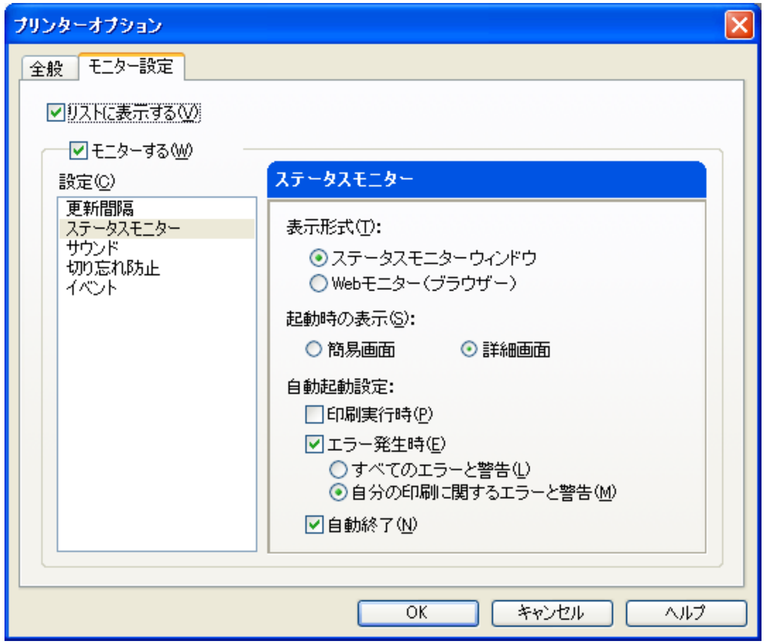
「すべてのエラーと警告」：

該当のプリンターにエラーと警告が発生した場合に、モニターを表示します。

「自分の印刷に関するエラーと警告」：

該当のプリンターで自分の印刷中にエラーと警告が発生した場合に、モニターを表示します。

「自動終了」：自動的に起動したステータスモニターウィンドウを「印刷実行時」では印刷終了後、「エラー発生時」ではエラーが解除後に自動終了します。



9.「サウンド」

サウンド機能について設定するグループです。

- 「サウンドを使用する」……………………このプリンターでイベントが発生したときに、サウンドを再生するかを選択します。
- 「サウンドを再生するイベント」…………以下から、サウンドを再生するイベントを選択します。

  「すべてのエラーと警告」：

  プリンターでエラーまたは警告が発生したときにサウンドを再生します。

  「自分の印刷に関するエラーと警告」：

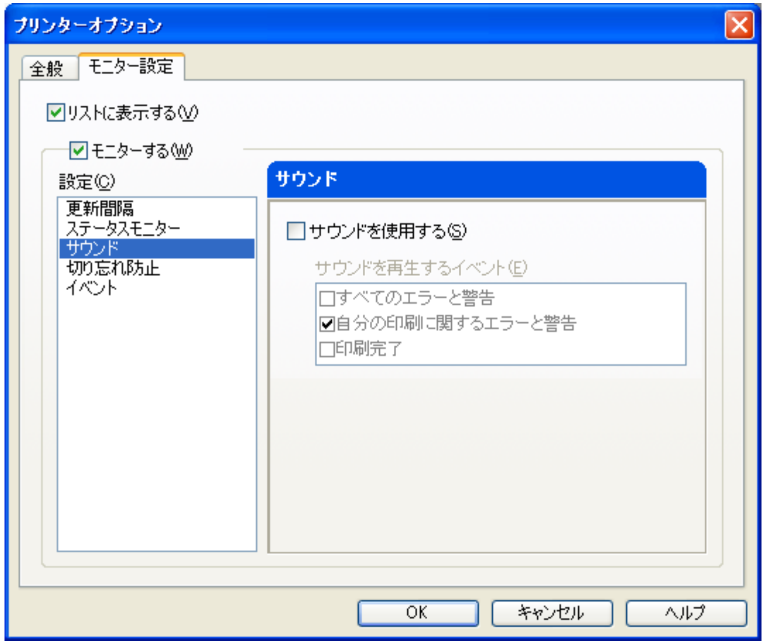
  プリンターで印刷中にエラーまたは警告が発生したときにサウンドを再生します。

  ※ 監視プリンターではこの機能は使用できません。

  「印刷完了」：

  印刷が完了したときにサウンドを再生します。

  ※ 監視プリンターではこの機能は使用できません。

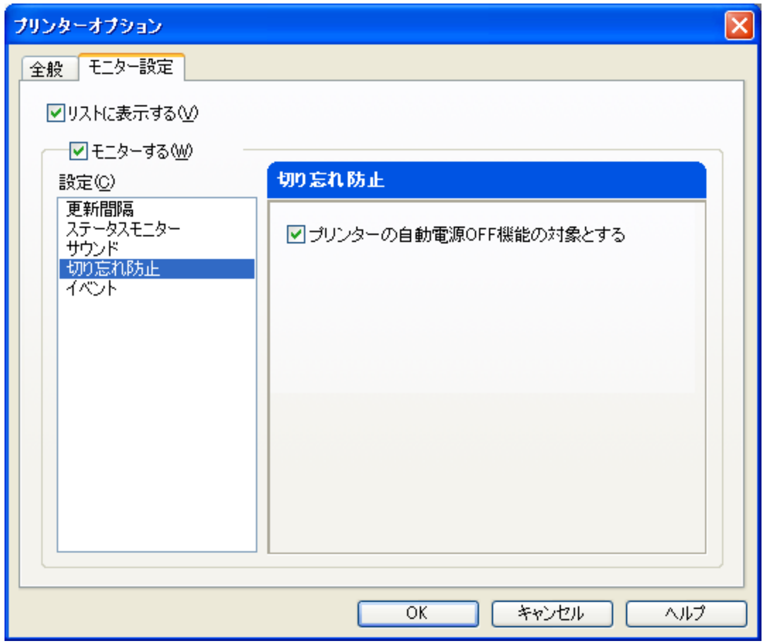


10.「切り忘れ防止」

プリンターの切り忘れ防止機能ついて設定するグループです。

- 「プリンターの自動電源OFF機能の対象とする」……………………プリンターの切り忘れ防止機能を有効にしている時に使用中であることを通知することによって、使用中のプリンターは自動的に電源 OFF しないようにします。

  ※LAN接続のプリンターのみ有効です。



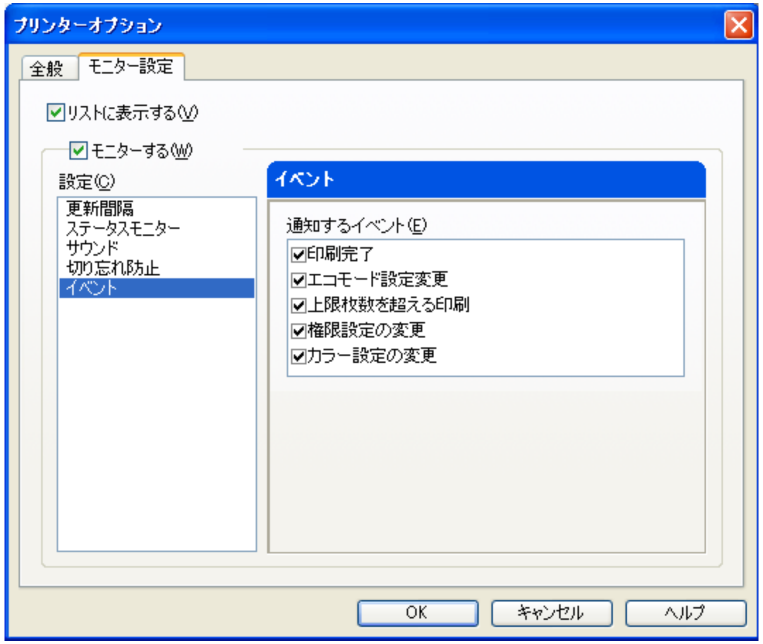
11.「イベント」

プリンターで発生したイベントを有効にするかを設定するグループです。

- 「印刷完了」……印刷完了に対するイベントを有効にするかを設定します。
- 「エコモード設定変更」……エコモードの設定が変更されたときのイベントを有効にするかを設定します。
- 「上限枚数を超える印刷」……印刷上限枚数が設定されている場合に、上限を超える印刷をおこなったときのイベントを有効にするかを設定します。
- 「権限設定の変更」……権限設定が変更されたときのイベントを有効にするかを設定します。
- 「カラー設定の変更」……カラープリンターがモノクロ専用に制限された場合、またはそれが解除されたときのイベントを有効にするかを設定します。

※プリンターや、使用しているOSなどによっては、一部のイベントは無効となります。

※イベントごとの機能の詳細は[環境設定]ー[ユーザー設定]を参照してください。



● 環境設定

SPEEDIAマネージャー全体の動作に関する設定をします。

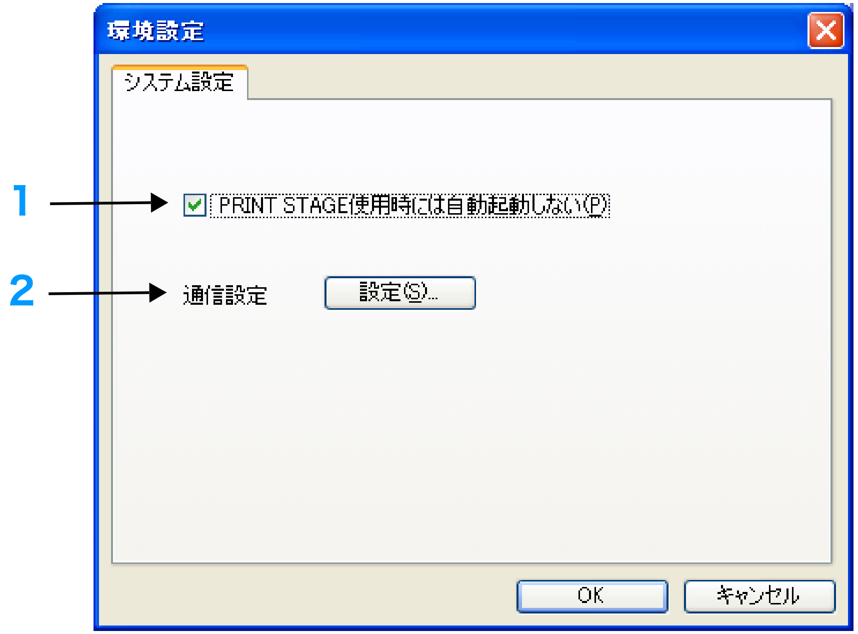
「システム設定」

1.「PRINT STAGE使用時には自動起動しない」

PRINT STAGEシリーズがインストールされている場合にSPEEDIAマネージャーを自動起動するかどうかを設定します。

PRINT STAGEシリーズでは、プリンターのステータス情報表示機能を含めたプリンター管理のための上位機能をサポートしていますので、SPEEDIAマネージャーを起動する必要はありません。
設定を「ON」にしておきますと、PRINT STAGEシリーズがインストールされている場合には、SPEEDIA マネージャーが自動起動されなくなります。(初期状態はONです。)

※本設定がONのままでも、[スタート] メニューの [プログラム] ー [CASIO SPEEDIA] ー [CASIO SPEEDIA マネージャー] を実行することにより、SPEEDIAマネージャーを起動することができます。



2.「通信設定」

「設定」ボタンをクリックしてダイアログボックスを表示します。



3.「WindowsのSNMPサービスを使用する」

SPEEDIAマネージャーで使用するSNMPサービスを、オリジナルからWindows標準のSNMPサービスに変更します。

※Windows標準のSNMPサービスがインストールされている必要があります。インストールされていない場合、Windowsコンポーネントのセットアップを呼び出して、SNMPサービスを構成します。
※Windowsコンポーネントのセットアップでは、Windows のインストールメディアを要求されることがあります。
※Windows SNMPサービスの構成は以下のコントロールパネル設定から変更できます。

- Windows 2000........アプリケーションの追加と削除 - Windows コンポーネントの追加と削除 - 管理とモニタツール - 簡易ネットワーク管理プロトコル（SNMP）
- Windows XP........プログラムの追加と削除 - Windows コンポーネントの追加と削除 - 管理とモニタツール - 簡易ネットワーク管理プロトコル（SNMP）
- Windows Vista........プログラムと機能 - Windows機能の有効化または無効化 - SNMPの機能
- Windows 7........プログラム - Windows機能の有効化または無効化 - 簡易ネットワーク管理プロトコル（SNMP）

※変更後、コンピューターを再起動すると設定が有効になります。
※Windows98 /Meでは設定できません。

「ユーザー設定」

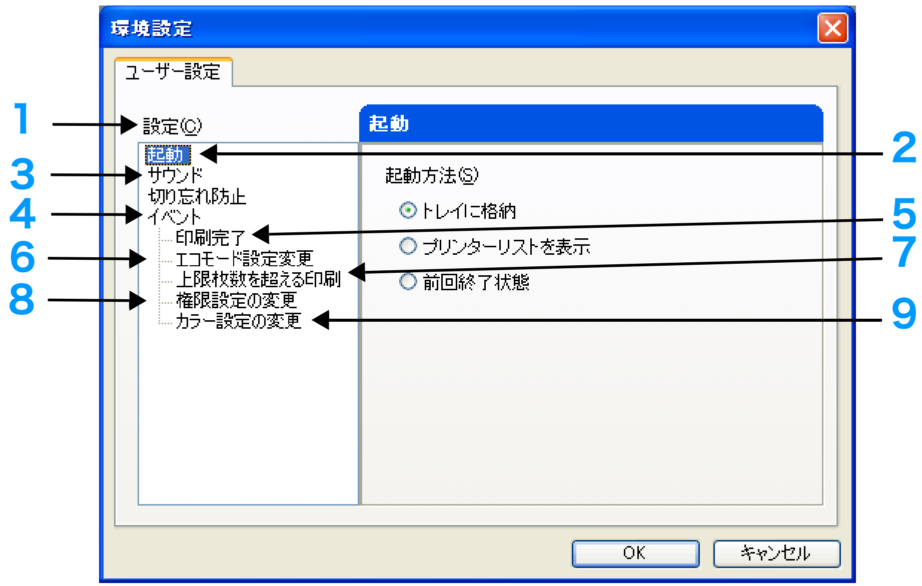
1.「設定」

設定グループを選択します。選択したグループの設定項目が右の画面に表示されます。

2.「起動」

SPEEDIAマネージャーの起動動作について設定するグループです。

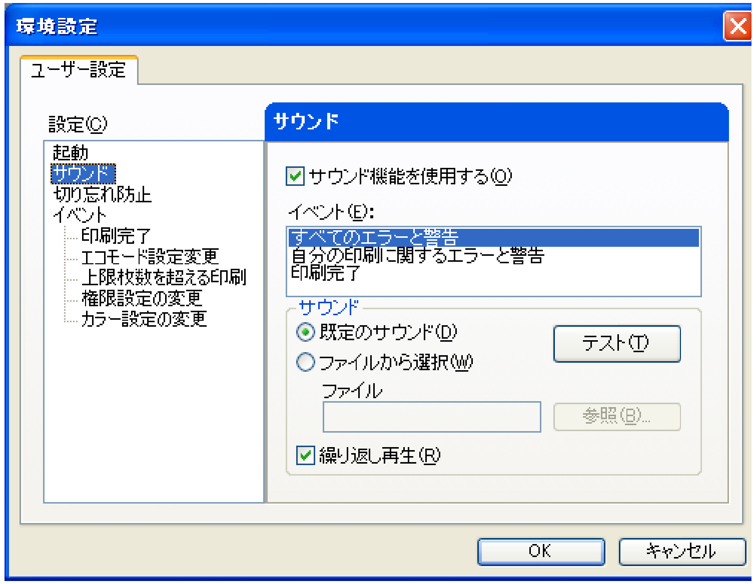
- 「起動方法」..........SPEEDIA マネージャーの起動の状態を設定します。
  「トレイに格納」：タスクバーに格納した状態で起動します。
  「プリンターリストを表示」：SPEEDIAマネージャー画面を表示した状態で起動します。
  「前回終了状態」：前回終了時の表示状態で起動します。



3.「サウンド」

SPEEDIAマネージャーのサウンド機能について設定するグループです。

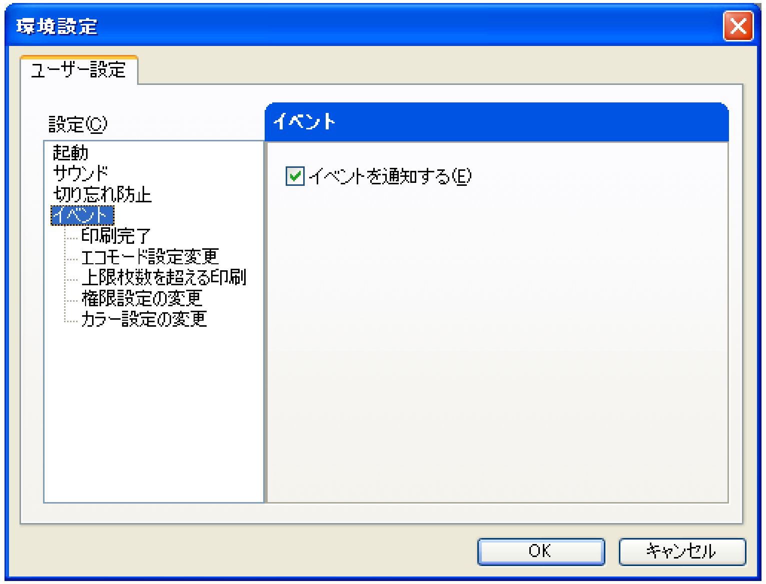
- 「サウンド機能を使用する」....SPEEDIA マネージャーのサウンド機能を使用するかを設定します。
- 「イベント」....................リスト中のイベントから、サウンドを設定するイベントを選択します。
  サウンドの再生はプリンターごとに設定します。
  詳細は 「サウンド」(28 ページ) をご覧ください。
- 「テスト」ボタン....................ダイアログボックスの設定内容でサウンドの再生テストを行います。
- 「既定のサウンド」....................SPEEDIA マネージャー既定のサウンドを再生します。
- 「ファイルから選択」....................指定されたサウンドファイル(*.wav)を再生します。
- 「ファイル」....................サウンドファイル(*.wav)を指定します。「参照」ボタンで、既存のファイルを選択することができます。
- 「繰り返し再生」....................サウンドを繰り返して再生します。
  繰り返し再生中に表示されるダイアログボックスの「停止」ボタンをクリックすると繰り返し再生を終了できます。
  ※「すべてのエラーと警告」/「自分の印刷に関するエラーと警告」イベントでは、エラーや警告が解除された時点でも再生を終了します。



4.「イベント」

プリンターで発生したイベントに対応する機能について設定するグループです。

- 「イベントを通知する」……………………SPEEDIAマネージャーがイベント処理を有効にするかを設定します。



5.「印刷完了」

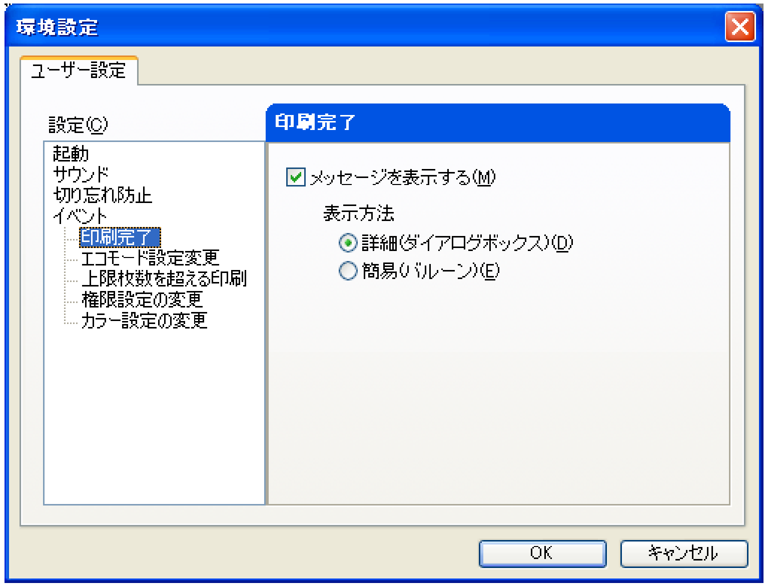
プリンターの印刷完了時に対応する機能について設定するグループです。

- 「メッセージを表示する」…………………印刷完了時にメッセージを表示するかを設定します。
- 「表示方法」……………………………………印刷完了時のメッセージを表示方法を設定します。

  「詳細（ダイアログボックス）」：　ダイアログボックスで印刷完了の通知をおこないます。

  「簡易（バルーン）」：　バルーンメッセージで印刷完了の通知をおこないます。

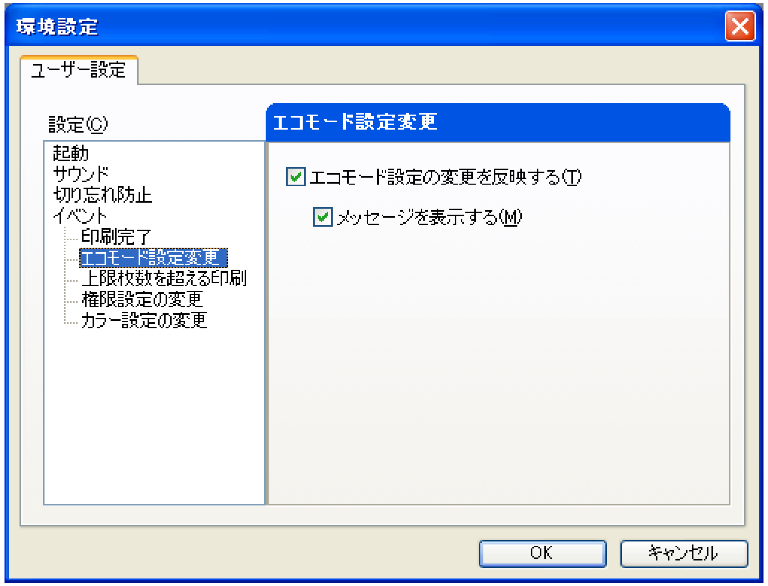
  ※Windows 2000以降のOSのみ有効です。



6.「エコモード設定変更」

プリンターでエコモード設定を変更したときに対応する機能について設定するグループです。

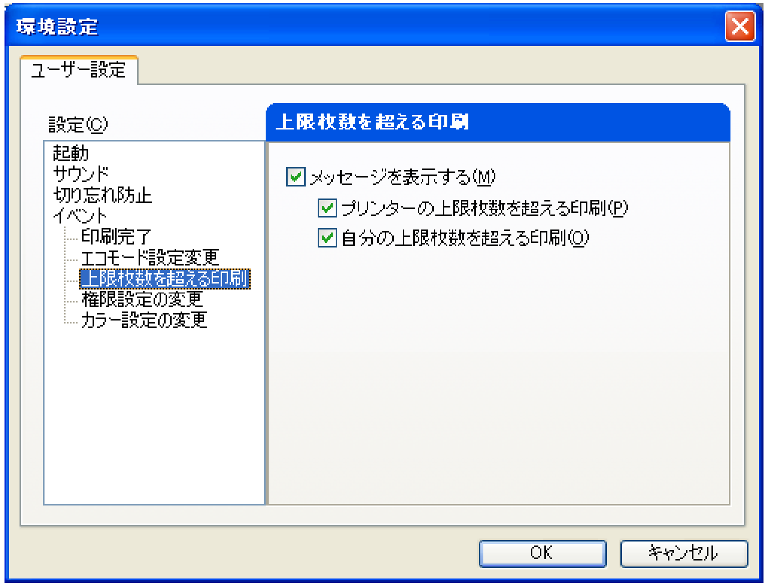
- 「エコモード設定の変更を反映する」……エコモード対応のプリンターでエコモードの設定が変更されたときに、プリンタードライバーの設定に反映するかを設定します。
  ※Windows 2000以降のOSのみ有効です。
- 「メッセージを表示する」……プリンタードライバーの設定にエコモードの設定を反映したときに、メッセージを表示します。



7.「上限枚数を超える印刷」

プリンターに印刷上限枚数が設定されている場合に、上限を超える印刷に対応する機能ついて設定するグループです。

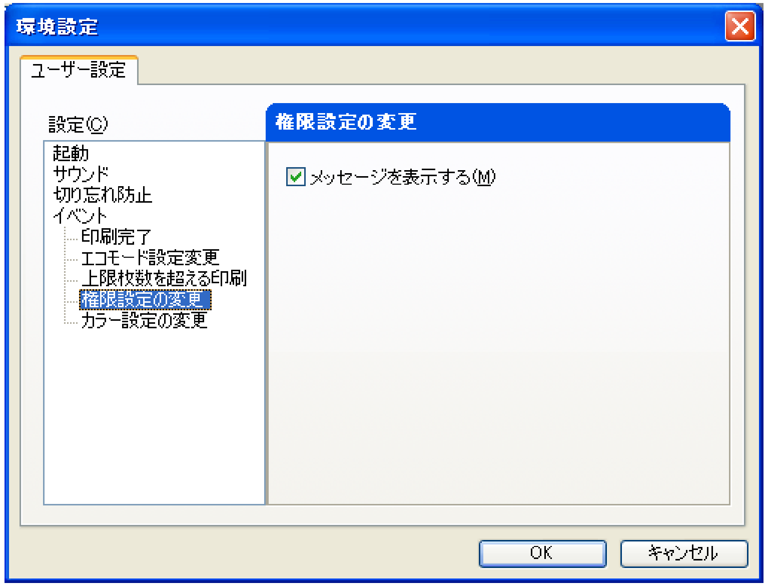
- 「メッセージを表示する」……上限を超える印刷を行ったときにメッセージを表示するかを設定します。
  ※Windows 2000以降のOSのみ有効です。
- 「プリンターの上限枚数を超える印刷」……プリンター全体の印刷上限を超えたときにメッセージを表示します。
- 「自分の上限枚数を超える印刷」……自分の印刷上限を超えたときにメッセージを表示します。



8.「権限設定の変更」

プリンターで権限設定が変更されたときに対応する機能について設定するグループです。

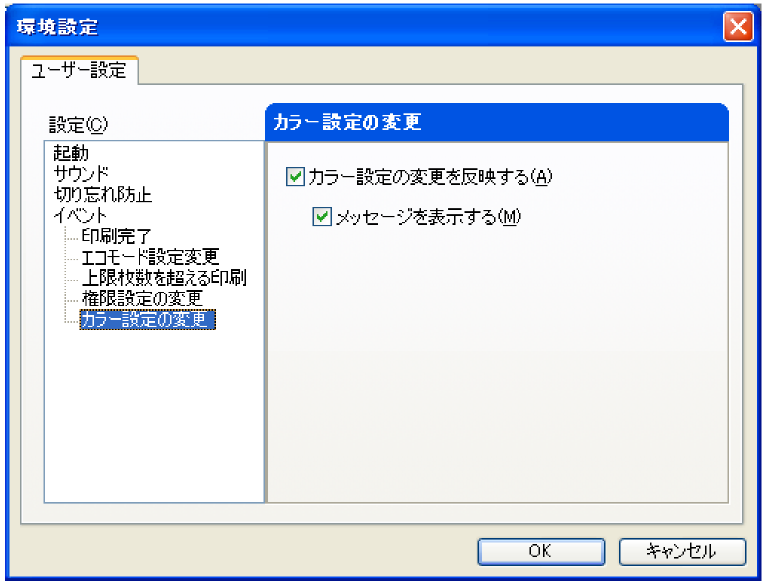
- 「メッセージを表示する」.........................プリンターで権限設定が変更されたときにメッセージを表示します。
※Windows 2000以降のOSのみ有効です。



9.「カラー設定の変更」

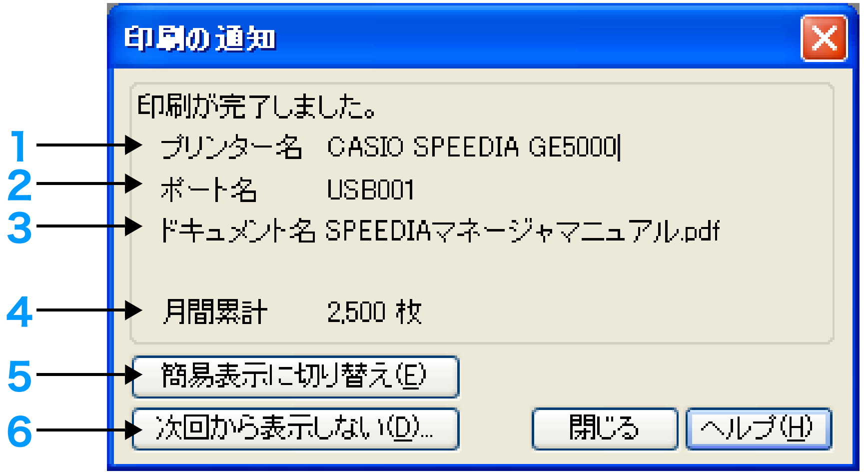
カラープリンターがモノクロ専用に制限された場合、またはそれが解除されたときに対応する機能について設定するグループです。

- 「カラー設定の変更を反映する」......カラープリンターがモノクロ専用に制限されたときにプリンタードライバーの設定に反映するかを設定します。
※Windows 2000以降のOSのみ有効です。
- 「メッセージを表示する」.........................プリンタードライバーの設定にカラー設定を反映したときに、メッセージを表示します。



● 印刷の通知

自分の印刷が完了（または取り消し）したときに表示します。



1.「プリンター名」

プリンター名を表示します。

2.「ポート名」

ポート名を表示します。

3.「ドキュメント名」

ドキュメント名を表示します。

4.「月間累計」

月間累計枚数を集計する機能を持つプリンターでは、月間の累計枚数を表示します。

5.「簡易表示に切り替え」ボタン

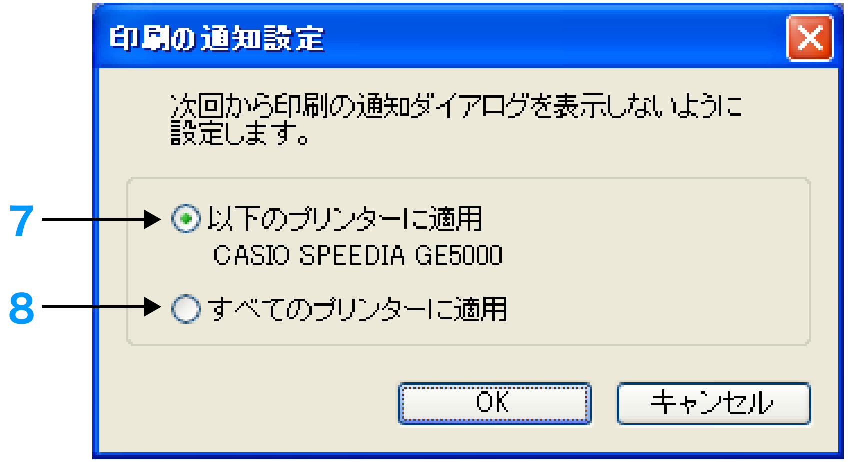
印刷の通知を簡易（バルーン）表示に切り替えます。

6.「次回から表示しない」ボタン

「印刷の通知」ダイアログボックスを次回から表示させない場合には、このボタンをクリックして「印刷の通知設定」ダイアログボックスを開きます。

● 印刷の通知設定

「印刷の通知」ダイアログボックスで「次回から表示しない」ボタンをクリックしたときに表示します。
次のオプションを選択して、印刷の通知を無効にすることができます。



7.「以下のプリンターに適用」

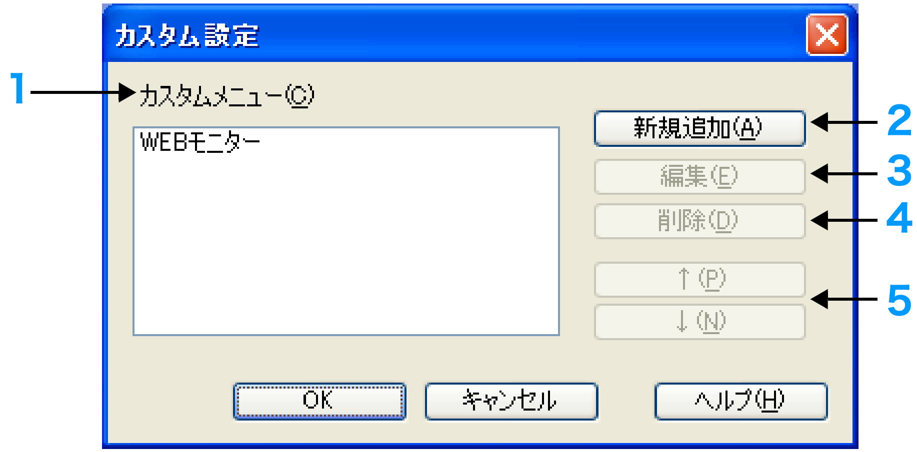
印刷完了が通知されたプリンターの完了通知機能を無効にするための選択肢です。
「プリンターオプション」ダイアログボックス「モニター設定」タブの「イベント」ー「印刷完了」機能がOFFに設定されます。

8.「すべてのプリンターに適用」

すべてのプリンターの印刷完了通知機能を無効にするための選択肢です。
「環境設定」ダイアログボックス「ユーザー設定」タブの「イベント」ー「印刷完了」ー「メッセージを表示する」機能がONに設定されます。

● カスタム設定

任意のユーティリティを登録します。

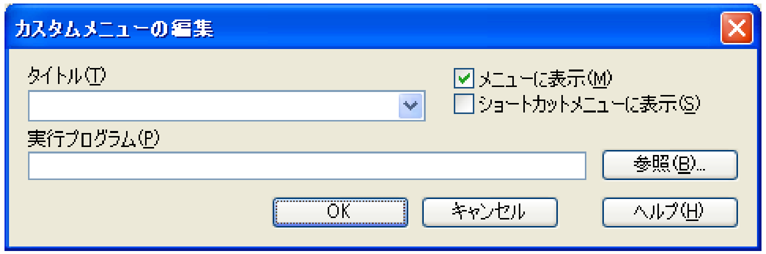


1.「カスタムメニュー」

登録されているカスタムメニューを表示します。

2.「新規追加」ボタン

「ツール」メニューのサブメニューに新規メニューを追加します。
「新規追加」ボタンをクリックして右のダイアログボックスを表示します。



- 「タイトル」……………………………………追加するメニュータイトルを入力します。
- 「メニューに表示」…………………………「ツール」メニューのサブメニューに新規メニューを追加するかを設定します。
- 「ショートカットメニューに表示」……プリンターリスト内で右クリックして表示するショートカットメニューに追加するかを設定します。
- 「実行プログラム」…………………………実行するプログラムファイルとその引数を設定します。
  引数には下記の代替文字が使用できます。
  $N　または $n　　選択したプリンターのプリンター名
  $P　または $p　　選択したプリンターのポート名
  $I　または $i　　選択したプリンターのIPアドレス
- 「参照」ボタン …………………………………実行プログラムを指定するダイアログボックスを表示します。

3.「編集」ボタン

カスタムメニューのリストで選択したメニューを編集します。

4.「削除」ボタン

カスタムメニューのリストで選択したメニューを削除します。

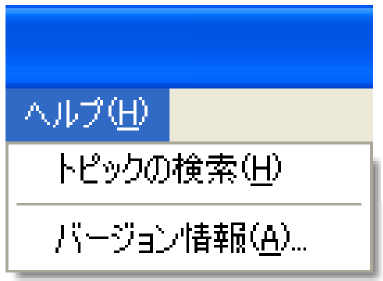
5.「↑/ ↓」ボタン

カスタムメニューのリストで選択したメニューのリスト位置を上下に移動します。

3.7「ヘルプ」メニュー

メニューバーの「ヘルプ」をクリックしてサブメニューを開きます。

- 「トピックの検索」..ヘルプのトピックを表示します。
- 「バージョン情報」..バージョン情報を表示します。



4.ステータスモニター

4.1 ステータスモニターの概要

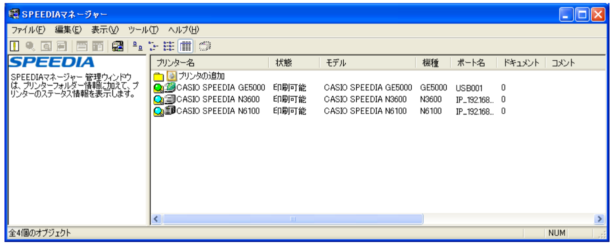
SPEEDIA マネージャーでプリンターの状態を表示する画面をステータスモニターと呼びます。プリンターの状態、オペレーターコールの通知や用紙サイズなどを画面に表示します。

4.2 ステータスモニターの起動

状態を表示するプリンターを選択して、ステータスモニターを下記いずれかの方法で起動します。

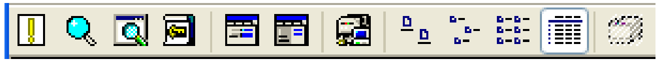
SPEEDIAマネージャー画面「ファイル」メニューの「ステータスモニター」を選択する

☞ 3.3 「ファイル」メニュー（20 ページ）



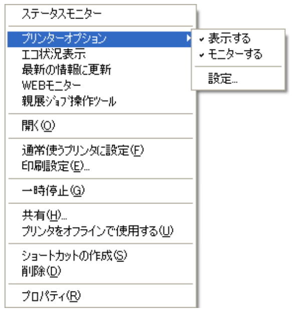
SPEEDIA マネージャー画面のツールバーの「ステータスモニター」ボタンをクリックする

☞ 3.ツールバー（16 ページ）



プリンターリスト内ショートカットメニューの「ステータスモニター」を選択する

☞ ショートカットメニューで操作する（19 ページ）



起動するとタスクトレイにステータスモニターアイコンが表示されます。

※ Windows 7 では、タスクトレイ（通知領域のアイコン）の表示は、初期状態では非表示に設定されています。タスクバーの△（隠れているインジケーターを表示します）ボタンをクリックすると表示されます。

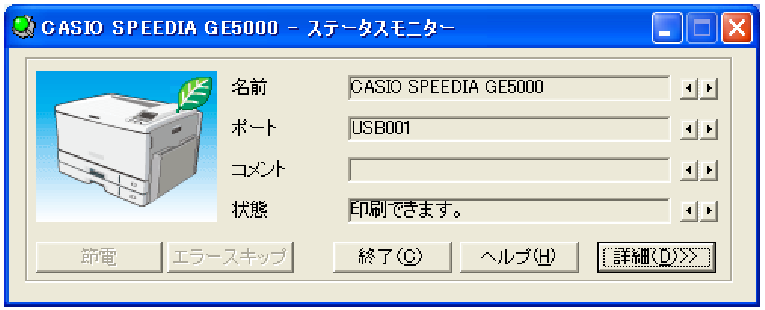


状態監視をしているプリンターの状態を、ステータスモニターアイコンの色で表示します。

水色  ....通常時
緑色  ....通常時（エコモード）
赤色  ....オペレーターコールエラー発生時およびオフライン時
黄色  ....警告発生時
黒色  ....プリンターが応答なし時
起動時（初期化中）のアイコンは赤色  となります。

4.3 ステータスモニターの表示形式

起動時の表示形式を選択することができます。☞ 3.6 「ツール」メニュー（24 ページ）



簡易画面

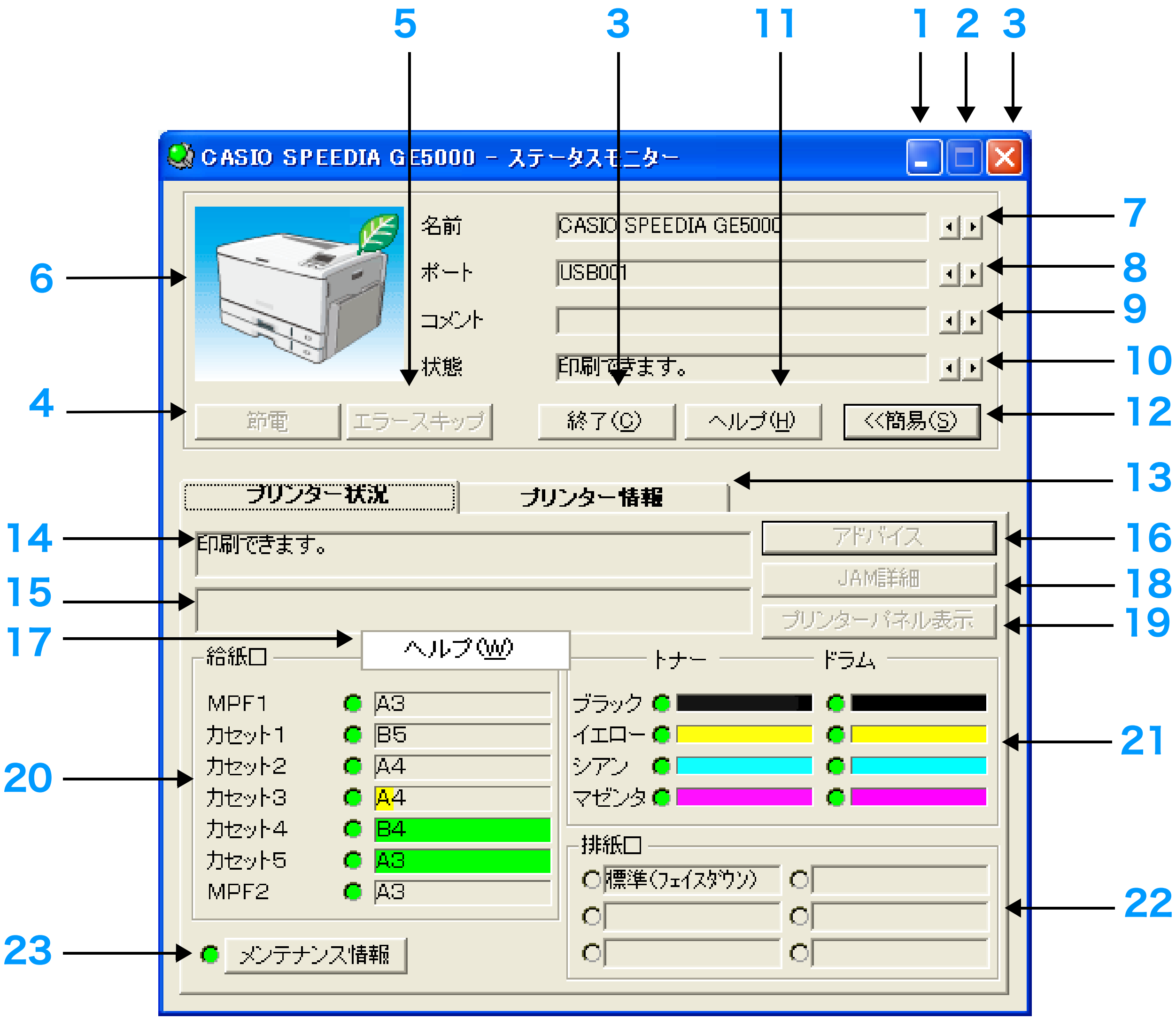


詳細画面

4.4 ステータスモニターの表示項目

［1］プリンター状況

画面内をクリックすると説明ページに移動します。



1.「最小化」ボタン
クリックしてステータスモニターウィンドウを一時的にタスクトレイに格納します。

2.「最大化」ボタン
無効です。

3.「終了」ボタン
ステータスモニターを終了します。

4.「節電」ボタン
プリンター操作パネルの節電ボタンを押したときと同等の動作を行います。節電可能な状態でこのボタンをクリックすると、プリンターを節電（スリープ／スタンバイ）モードにします。節電（スリープ／スタンバイ）モード中にこのボタンをクリックすると、節電（スリープ／スタンバイ）モードを解除します。

※ネットワークプリンターのみ有効になります。
※本機能が無効な機種では、常にボタンが無効になっています。
※警告／エラーが発生しているとき、本ボタンは無効となります。

5.「エラースキップ」ボタン
プリンター操作パネルにある決定ボタンを押したときと同等の動作を行います。スキップ可能なエラーが発生している状態でこのボタンをクリックすると、エラーを解除することができます。

※ネットワークプリンターのみ有効になります。
※本機能が無効な機種では、常にボタンが無効になっています。
※警告／エラーが発生しているときのみ本ボタンは有効となります。

6. プリンターの状態図
状態監視をしているプリンターの状態を背景の色で表示します。
(プリンターがエコモードの場合、 が表示されます。)

正常の場合　：青
警告の場合　：黄
エラーの場合　：赤

※プリンターの機種によっては表示しない場合があります。

7.「名前」
対象プリンターの名称を表示します。

8.「ポート」（「ホストアドレス」）
接続しているポート名（ホストアドレス）を表示します。

9.「コメント」
プロパティで指定したコメントを表示します。

10.「状態」
状態監視をしているプリンターの状態を簡単なメッセージで表示します。

11.「ヘルプ」ボタン
ステータスモニターのヘルプを表示します。

12.「簡易」／「詳細」ボタン
「簡易」ボタンをクリックすると簡易画面、「詳細」ボタンをクリックすると詳細画面に切り替えます。

13.「プリンター状況」／「プリンター情報」タブ
プリンター状況 ：プリンターの現在の状況を表示します。

プリンター情報 ：プリンターの詳細な情報を表示します。

14.メッセージ表示
状態監視をしているプリンターの状態を簡単なメッセージで表示します。

15.メッセージに対する処置表示
メッセージに対する処置方法を表示します。

16.「アドバイス」ボタン
13.では表示できない詳細内容を、別ウィンドウで表示します。

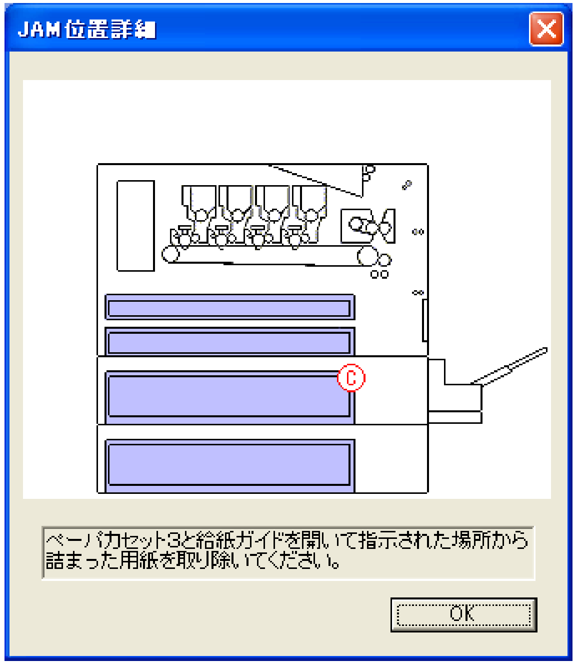
17.「ヘルプ」
ステータスモニターウィンドウ内で、項目を選択して右クリックするとヘルプを表示します。

18.「JAM詳細」ボタン

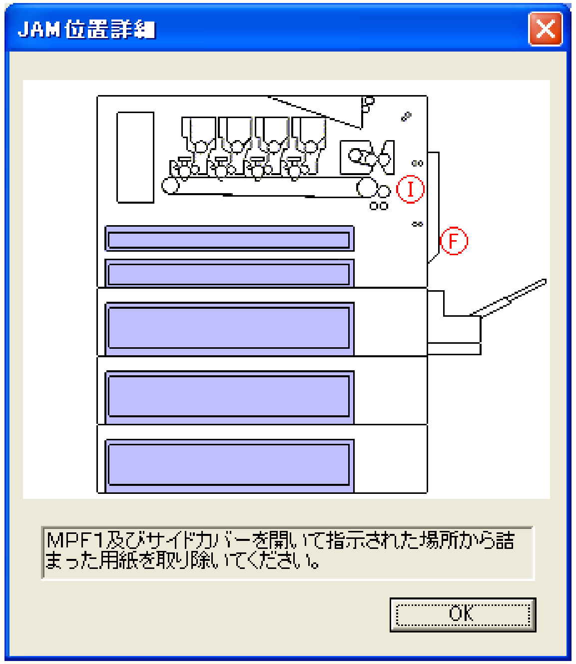
プリンター内部に紙づまり発生時、「JAM詳細」ボタンをクリックすると「JAM位置詳細」画面を表示します。

ポイント
「JAM位置詳細」画面のプリンターイラスト内に紙づまり位置をアルファベットで表示します。アドバイス欄には紙づまりを取り除くための処置方法を表示します。
複数箇所での紙づまり発生時には、点滅しているアルファベットをクリックするとアドバイス欄に該当位置の処置方法を表示します。
※ プリンターの機種により画像は異なります。

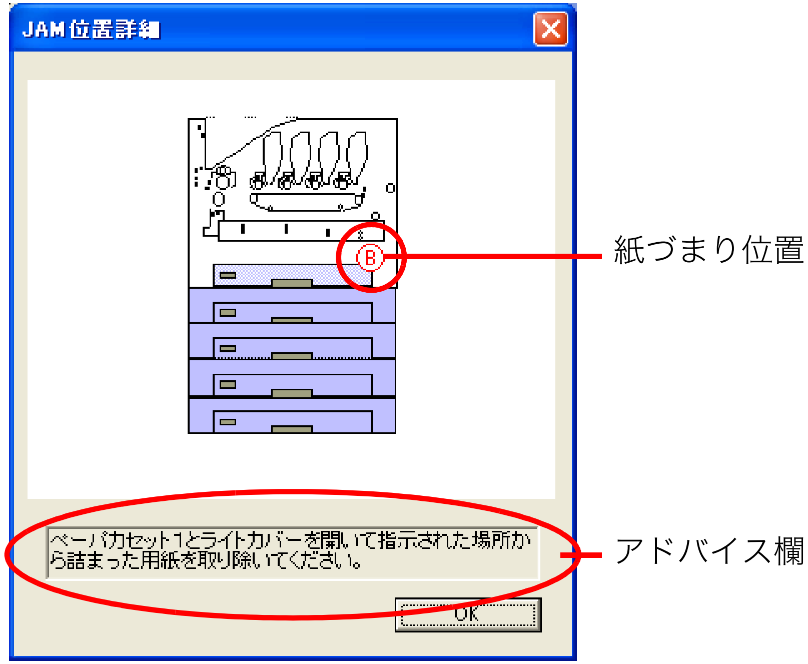
「JAM位置詳細」画面



＜N3600の場合＞



＜GE5000の場合＞



＜N6100の場合＞

19.「プリンターパネル表示」ボタン

プリンターのパネルをブラウザーで表示します。

20.「給紙口」情報表示

給紙装置の数、給紙口の用紙サイズ、用紙の有無を表示します。用紙の有無はランプで表示します。

緑のランプ→紙あり　赤のランプ→紙なし

緑のバー表示 ：カセットに残っている用紙の残量を示します。

黄のバー表示 ：カセットに残っている用紙の残量が少ないことを示します。

※　用紙残量が表示されない給紙口もあります。

※　給紙カセットの用紙残量が半分程度の際、カセットの抜き差しをすると正しい残量表示ができない場合があります。

※プリンターの機種によっては表示しない場合があります。

21.「トナー／ドラム」情報表示

トナー／ドラムの状況をランプで表示します。

赤のランプ→交換　黄のランプ→交換予告　緑のランプ→通常

トナー残量が少なくなると、バーの色が薄くなります。ただし、画面の表示色数によっては色が変化しません。

※プリンターの機種によっては表示しない場合があります。

22.「排紙口」情報表示

排紙装置の名称、用紙の有無を表示します。用紙の有無はランプで表示します。

グレーのランプ→排紙口未装着または紙有無の検知不可　白のランプ→紙なし

緑のランプ→紙あり　赤のランプ→エラーありまたは排出用紙満杯

※プリンターの機種によっては表示しない場合があります。

23.「メンテナンス情報」ボタン

プリンターの保守が必要であるかをランプ表示します。

赤のランプ→１つ以上メンテナンスが必要　黄のランプ→１つ以上のメンテナンス予告あり

緑のランプ→メンテナンスの必要なし

「メンテナンス情報」ボタンをクリックすると「メンテナンス情報」ダイアログボックスを表示します。

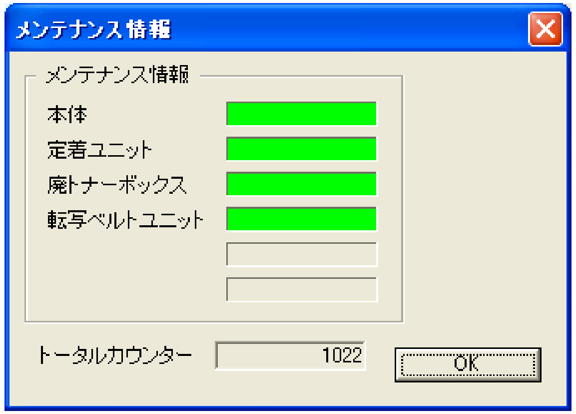
プリンター本体や定期交換部品のメンテナンス時期を示すバーが表示されます。

緑のバー表示　：メンテナンス必要なし

黄のバー表示　：メンテナンス予告

赤のバー表示　：メンテナンス必要

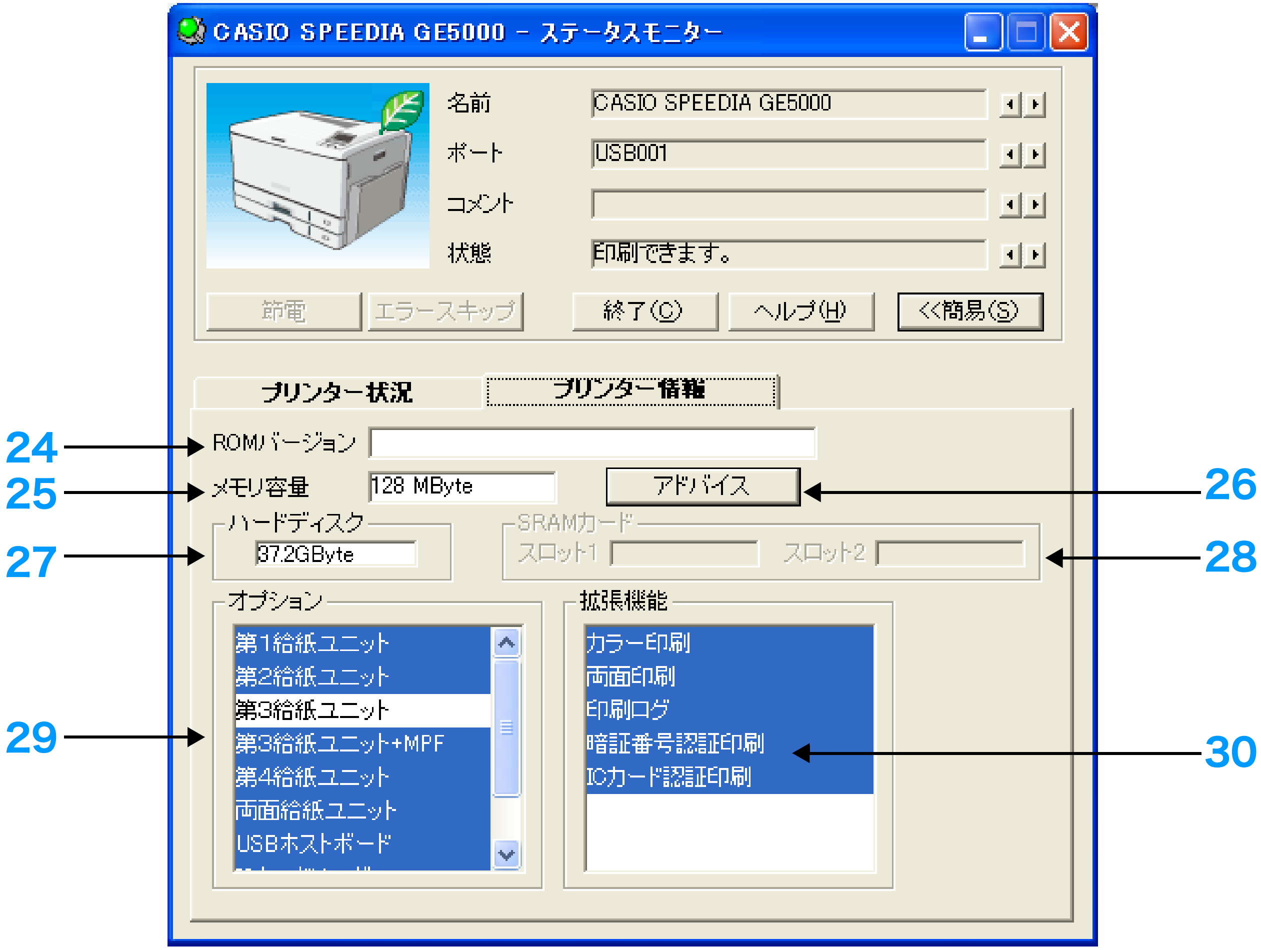
※プリンターの機種によっては表示しない場合があります。



「メンテナンス情報」画面

［2］プリンター情報

画面内をクリックすると説明ページに移動します。



24.「ROMバージョン」表示

プリンター本体制御プログラムのバージョンを表示します。

25.「メモリ容量」表示

搭載メモリの容量（内蔵メモリ＋増設メモリ）を表示します。

26.メモリ容量「アドバイス」ボタン

メモリに関するアドバイスを表示します。

27.「ハードディスク」表示

搭載ハードディスクの容量を表示します。

28.「SRAMカード」表示

装着SRAMカードの容量を表示します。

29.「オプション」表示

装着構成を表示します。

装着済のオプション装置は、背景色が変わり反転表示します。

※ 機種により装着できないオプション装置があります。
装着可能なオプション装置については、プリンター本体の取扱説明書をご覧ください。

30.「拡張機能」表示

拡張機能を表示します。

利用可能な機能は、背景色が変わり反転表示します。

5.こんなときは

困ったときの対処方法について説明します。

Q.1　SPEEDIAマネージャーが起動しない。

A.1-1　監視するプリンタードライバーはインストールされていますか？

x64 EDITIONのOSでは、プリンタードライバーがインストールされていない状態では起動しません。監視するプリンタードライバーをインストールしてください。

A.1-2　タスクトレイの表示設定が非表示になっていませんか？

Windows 7 では、タスクトレイ（通知領域のアイコン）の表示は、初期状態では非表示に設定されています。タスクバーの△（隠れているインジケーターを表示します）ボタンをクリックすると表示されます。

A.1-3　PRINT STAGEシリーズをインストールしていませんか？

SPEEDIAマネージャーの初期状態では、PRINT STAGEシリーズがインストールされている場合にSPEEDIAマネージャーを自動起動しない設定になっています。

これは、PRINT STAGEシリーズでは、プリンターのステータス情報表示機能を含めたプリンター管理のための上位機能をサポートしているため、SPEEDIAマネージャーを起動する必要がないためです。

PRINT STAGEシリーズで管理していないプリンターのステータス情報を表示したい場合は、[スタート]メニューの[プログラム] － [CASIO SPEEDIA] － [CASIO SPEEDIAマネージャー]を実行してSPEEDIAマネージャーを起動してください。

または、SPEEDIA マネージャーの「環境設定」－ 「システム設定」の「PRINT STAGE 使用時には自動起動しない」を「OFF」設定することにより、次回のコンピューター起動時からはSPEEDIAマネージャーが自動起動するようになります。

Q.2　SPEEDIAマネージャー起動時「応答なし」になってしまう。

A.2-1　適切なプリンタードライバーを選択していますか？

パラレルまたはUSB接続されたプリンターを状態監視するとき、SPEEDIAマネージャーはプリンタードライバーと連携をしています。適切なプリンタードライバーを選択しないとプリンターの状態監視はできません。適切なプリンタードライバーが見つからない場合、再度プリンタードライバーをインストールする必要があります。

A.2-2　双方向通信可能なコンピューター、およびプリンターケーブルを使用していますか？

パラレル接続されたプリンターを状態監視する場合、双方向通信できないコンピューター、およびプリンターケーブルでSPEEDIAマネージャーは使用できません。

A.2-3　パラレルまたはUSB接続されたプリンターの場合、「このプリンターで双方向通信機能をサポートする」を選択していますか？

☞ **2.2 プリンタードライバーの確認（10 ページ）** を参照してください。

A.2-4　プリンターのパネル設定「ステータス応答」が「しない」になっていませんか？

操作パネルの設定によっては、プリンターの状態監視ができません。操作パネルの設定は、同梱の取扱説明書を参照してください。

A.2-5　Windowsの設定は正しいですか？

ネットワークプリンターを状態監視するときSPEEDIAマネージャーはSNMPを使用しています。SNMPが動作するにはTCP/IPプロトコルが正しく動作している必要があります。TCP/IPの設定方法については、Windowsのマニュアルを参照してください。

A.2-6　プリンターが正しく接続されていますか？

SPEEDIAマネージャーは起動時よりプリンターの状態監視を始めます。起動前にプリンターの電源をONにしてください。また、プリンターの拡張パラレルインターフェースボードに接続のコンピューターからは状態監視できません。

A.2-7 プリンターのアクセス権が「フルコントロール」になっていますか？

Windows 2000/XP/Vista/7、Windows Server 2003/2008でパラレルまたはUSB接続されたプリンターを状態監視する場合、プリンターのアクセス権が「フルコントロール」になっている必要があります。ネットワーク管理者に依頼してアクセス権を「フルコントロール」に設定してください。

A.2-8 LAN接続可能なコンピューター、およびプリンターを使用していますか？

ネットワークプリンターを状態監視する場合、LAN接続できないコンピューター、およびプリンターではSPEEDIAマネージャーは使用できません。

A.2-9 LANボードは正しく設定されていますか？

ネットワークプリンターを状態監視する場合、LAN ボードが正しく設定されていないと SPEEDIA マネージャーは使用できません。設定方法については、LANボードの取扱説明書を参照してください。

Q.3 SPEEDIAマネージャー動作中に「応答なし」になってしまう。

A.3-1 プリンターは正しく接続されていますか？

プリンターの電源をOFFにする、ケーブルがはずれている、プリンターをリセットしたなどの場合、プリンターからの応答は得られません。しばらくの間応答を待ち、その後復帰処理を行いますので、プリンターが正しく接続されているかを確認してください。

A.3-2 パラレルまたはUSB接続のプリンターの場合、「このプリンターで双方向通信機能をサポートする」を選択していますか？

☞ **2.2 プリンタードライバーの確認（10 ページ）**を参照してください。

重要 上記の設定はシステムによって書き換えられる場合があります。印刷中に「応答なし」エラーが発生した場合は、もう一度この設定を確認してください。

A.3-3 大きなデータを印刷中ではありませんか？

Windowsが大きなデータをスプールしている間は、一時的にプリンターの応答を得られない場合があります。
しばらくの間応答を待ち、その後復帰処理を行いますのでそのままお待ちください。

Q.4　プリンターの状態変化がウィンドウに反映されない。

A.4-1　SPEEDIAマネージャー以外のSNMPを使用するアプリケーションを起動していませんか？

SPEEDIAマネージャーは、他社製SNMPマネージャーが起動されていると動作しません。他社製SNMPマネージャーを終了したあと再起動するか、「WindowsのSNMPサービスを使用する」のチェックボックスをはずしてください。

A.4-2　１台のプリンターを17台以上のコンピューターで監視していませんか？

LAN ボードが状態変化を通知する宛先は、16 カ所までとなっています。監視するコンピューターの台数を 16 台以下にしてから SPEEDIAマネージャーを再起動してください

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。

0570-033066　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

0570-066044　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7232

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター

＜受付時間＞月曜日～土曜日　AM9:00～PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

お客様サポートホームページ　http://casio.jp/support/ppr/

SPEEDIA

SPEEDIAマネージャー マニュアル

2010年12月15日　第13版発行

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

カシオ電子工業株式会社